

令和5年度 第2回在宅医療・介護連携推進会議

次 第

日時 令和5年10月19日（木）午後7時から

場所 Web会議及び小金井市医師会館3階大会議室

1 開会

2 議題

- (1) 地域の課題分析のための指標について【資料1】
- (2) 各部会における検討状況について【資料2】
- (3) 小金井市医療・介護連携推進のための基本方針の改定について【資料3】
- (4) お元気サミット・介護みらいフェスについて【資料4】

3 その他

次回開催予定 令和6年2月8日（木）午後7時から

4 閉会

【配付資料】

- (1) 地域の課題分析のための指標
- (2) 小金井市在宅医療・介護連携推進会議各部会における検討状況について
- (3) 【改訂版】小金井市在宅医療・介護連携推進のための基本方針
- (4) お元気サミット・介護みらいフェス ちらし

令和 5 年度 在宅医療・介護連携推進に係る 地域の課題分析のための指標

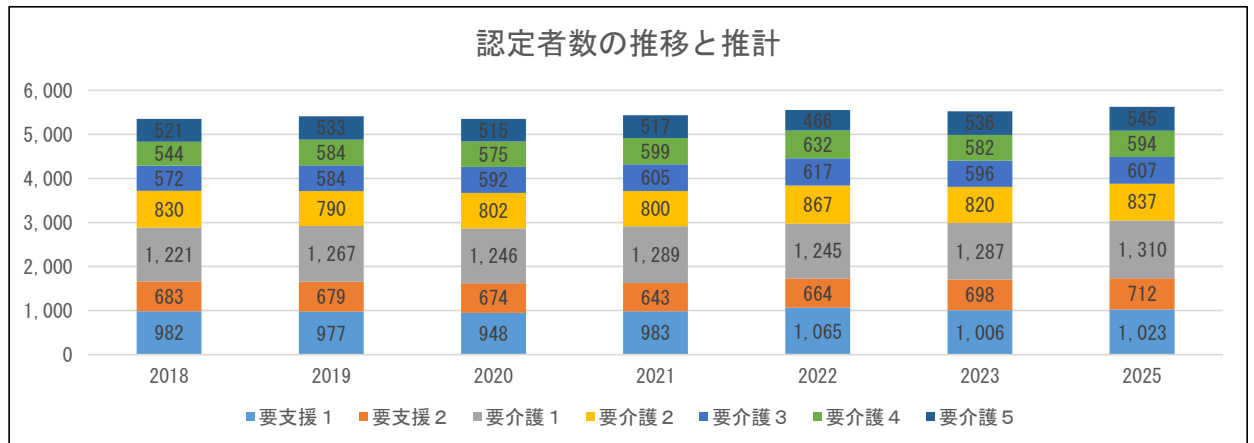
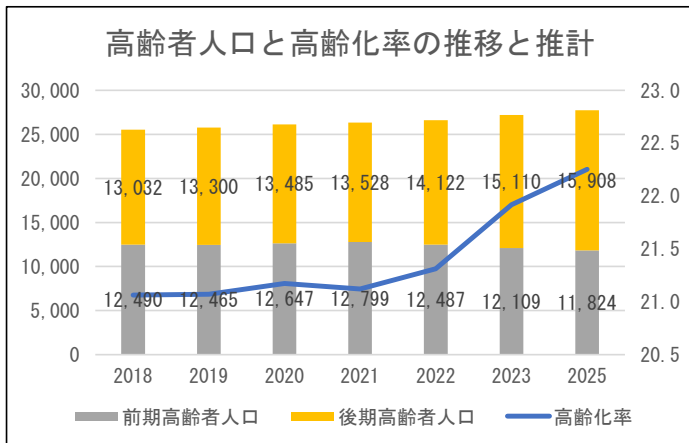
2023（令和 5）年 10 月 19 日

小金井市福祉保健部介護福祉課

高齢者人口、要介護認定者数等の推移と推計

		実績					推計		
		平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2021)	令和5年 (2023)	令和7年 (2025)	
		総人口	A	(人)	121,167	122,270	123,427	124,646	124,846
高齢者人口 (65歳以上)	B	(人)	25,522	25,765	26,132	26,327	26,609	27,219	27,732
前期高齢者人口 (65～74歳)	C	(人)	12,490	12,465	12,647	12,799	12,487	12,109	11,824
後期高齢者人口 (75歳以上)	D	(人)	13,032	13,300	13,485	13,528	14,122	15,110	15,908
高齢化率	B/A	(%)	21.1	21.1	21.2	21.1	21.3	21.9	22.3
前期高齢化率	C/A	(%)	10.3	10.2	10.2	10.3	10.0	9.8	9.5
後期高齢化率	D/A	(%)	10.8	10.9	10.9	10.9	11.3	12.2	12.8
認定者数	A	(人)	5,353	5,414	5,352	5,436	5,556	5,525	5,628
認定者数 (要支援 1)	B	(人)	982	977	948	983	1,065	1,006	1,023
認定者数 (要支援 2)	C	(人)	683	679	674	643	664	698	712
認定者数 (要介護 1)	D	(人)	1,221	1,267	1,246	1,289	1,245	1,287	1,310
認定者数 (要介護 2)	E	(人)	830	790	802	800	867	820	837
認定者数 (要介護 3)	F	(人)	572	584	592	605	617	596	607
認定者数 (要介護 4)	G	(人)	544	584	575	599	632	582	594
認定者数 (要介護 5)	H	(人)	521	533	515	517	466	536	545
(要介護 3～5 割合)	(F+G+H) / A	(%)	30.6%	31.4%	31.4%	31.7%	30.9%	31.0%	31.0%

(出典) ・人口(実績) : 住民基本台帳(外国人登録を含む。)(各年10月1日現在)
 ・人口(推計) : 地域別将来人口推計(地域包括ケア見える化システム)(各年10月1日現在)
 ・認定者数(実績) : 厚生労働省「介護保険事業状況報告」(各年9月末現在)
 ・認定者数(推計) : 地域別将来人口推計(地域包括ケア見える化システム)(各年10月1日現在)



小金井市病院数・病床数について

(単位：床)

病院名	病床数	内訳						
		一般病床	療養病床	介護療養型病床	地域包括ケア病床	緩和ケア病床	回復期リハビリテーション病床	精神病床
桜町病院	199	87	44	—	48	20	—	—
小金井病院	300	—	—	—	—	—	—	300
小金井太陽病院	115	26	60	—	—	—	29	—
武蔵野中央病院	306	38	38	22	—	—	—	208

(出典) 小金井市医療資源マップ (2021年1月発行) 及び各病院HPから抽出

小金井市在宅医療協力医療機関一覧表（2022（令和4）年6月現在）【更新なし】

No.	医療機関名	所在地	電話	膀胱留置 カテーテル の交換	気管カニューレ の交換	胃瘻の交 換	褥瘡の処 置	在宅酸素 の管理	中心静脈 栄養の管 理	ストーマ の管理	緩和ケア の対応	点滴	在宅看取 り	その他	備考	
1	石川クリニック	中町2-1-35 マ・メイソ 211F	386-3386									○				
2	東小金井さくらクリニック	東町4-37-26	382-3888	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			【強化型（連携型）在宅療養支援診療所】 様々な専門科の外来診療を行っており、必要に応じて診察・検査が可能
3	久我治子クリニック	本町5-9-5	384-3461	○				○					○			ご本人、ご家族とご相談の上、お引き受けします。
4	さいとう医院	東町4-21-10	380-5510	○				○	○	○	○	○	○			【機能強化型在宅療養支援診療所】 市内及び近隣地域へ訪問いたします。
5	竹田内科クリニック	貫井南町5-20-13	381-6627	○		○		○			○	○	○			【機能強化型在宅療養支援診療所】
6	小金井ファミリークリニック	本町1-13-13	382-3633	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			【機能強化型在宅療養支援診療所】 なんでも対応します。輸血以外は可能です。
7	野村医院	前原町3-35-15	381-0987	○		○	○			○			○			
8	宮本内科医院	中町3-7-4	381-2219	○				○					○			
9	むさし小金井診療所	本町1-15-9	382-9111	○			○	○			○		○			【機能強化型在宅療養支援診療所】
10	桜町病院	桜町1-2-20	383-4111	○		○	○	○	○	○	○	○	○	医療用麻薬管理、胃 管管理		【機能強化型在宅療養支援診療病院】 緩和ケアの専門医師ががんの在宅看取りを看護師と連携して24時間体制でサポートしま す。
11	在宅24クリニック小金井	前原町3-16-14-102	316-6746	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	腹・胸部エコー、12 誘導心電計、血液検 査、PCR検査、予防接 種		【強化型（連携型）在宅療養支援診療所】 様々な科の専門医をそろえ、一つの医療機関で様々な科の意見を聞けるようにしてい る。
12	うちやまクリニック	東町4-43-15 MK ジ・エムズ・マシジョン1F	382-1715	○		○										
13	武蔵小金井クリニック	本町5-19-33	384-0080	○	○	○		○					○			
14	小松外科胃腸科	本町2-20-20	381-3346	○	○	○	○	○		○	○	○	○			
15	山崎内科医院	緑町5-12-17	381-1462	○	○			○		○						【在宅療養支援診療所】
16	小金井太陽病院	本町1-9-17	383-5511	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			【在宅療養支援診療病院】

(出典) 小金井市医師会

小金井市訪問診療等実施機関（歯科）一覧表（2021（令和3）年1月現在）【更新なし】

No.	機関名	所在地	電話	訪問診療	往診	在宅届出 [※]
1	黒田歯科医院	本町5-23-11	042-384-3075	○	○	○
2	見崎歯科医院	本町5-38-13	042-385-5826	○	○	○
3	金井歯科医院	緑町5-21-22	042-384-5235	○	○	○
4	三浦歯科医院	緑町4-5-2	042-381-8241	○	○	○
5	岩内歯科医院	前原町3-40-1	042-383-4658	○	○	○
6	歯科診療室 橋詰	本町1-18-5	042-383-0418	○	○	○
7	日本歯科大学口腔リハビリテーション	東町4-44-19	042-316-6211	○	○	○
8	沼澤デンタルクリニック	中町4-14-17 1F・2F	042-384-8811	○	○	○
9	Life Dental Clinic ライフ歯科	本町1-10-3 成家ビル1F	042-316-4665	○	○	○
10	大沢歯科医院	貫井北町3-38-18	042-385-1771	○	○	
11	おざき歯科医院	本町5-19-3	042-386-5528	○	○	
12	北村歯科医院	桜町1-9-28	042-381-3459	○	○	
13	たなかデンタルクリニック	梶野町2-6-50	0422-88-6480	○	○	
14	西の久保歯科	貫井南町4-4-2	042-384-6589	○	○	
15	サクラ歯科医院	本町1-8-5-2F	042-384-0012	○	○	
16	古田歯科医院	本町1-6-14-101	042-381-4618	○	○	
17	南口歯科医院	中町4-4-26	042-381-1762	○	○	
18	いこま歯科医院北口診療所	本町5-12-14	042-384-4114	○		
19	坂元歯科医院	貫井北町1-18-5	042-321-8204	○		
20	歯科田中クリニック	貫井北町3-26-12	042-381-1182	○		
21	木所歯科医院	本町2-17-14	042-385-3111	○		
22	いこま歯科医院南口診療所	貫井南町5-14-21	042-384-0030	○		
23	クオーレ歯科クリニック	本町1-8-4	042-316-4331	○		
24	湯島歯科医院	東町4-21-10	042-381-6211	○		
25	平田歯科医院	東町4-5-13	042-384-6619		○	
26	タナカ歯科	本町5-19-8	042-381-4449			○
27	貫井北町歯科医院	貫井北町2-18-10	042-383-8217			○
28	秋澤歯科医院	本町2-6-7	042-387-1727			○
29	長崎歯科医院	梶野町5-2-25	042-381-3200			○

※ 在宅療養支援歯科診療所の届出

（出典）小金井市医療資源マップ（2021年1月発行）から抽出

訪問薬局の応需体制の状況等について

No.	薬局名	届出等の状況					応需体制の状況等													
		在宅患者 訪問薬剤 管理指導 の届出	居宅療養 管理指導 の指定	生活保護※ の指定医 療機関の 届出	生活保護※ の指定介 護機関の 届出	生活保護※ の指定介 護予防機 関の届出	麻薬小売 業の許可	訪問指導 の応需	訪問指導 の実施実 績	有りの場 合の人数	訪問指導に 対応する 時間	退院時カ ンファレ ンス参加	訪問指導 の経験が ある薬剤 師数	麻薬の在 庫品目数	麻薬の譲 渡グルー プへの参 加	訪問可能 な範囲	注射薬の 調整(混 注)	輸液、経 管栄養剤 の対応	輸液ルート、 カテーテルの 供給	衛生材料 の供給
		有無	有無	有無	有無	有無	有無	状況	有無	人	状況	状況	人数	品目数	有無	具体的条件	可・不可	状況	状況	状況
1	サンドラッグ小金井梶野町薬局	有	有	有	有	有	有	可	有	2	応相談	必要に応じ可	1	4	無	周辺地域	不可	応相談	応相談	応相談
2	あゆみ薬局	有	有	有	有	有	有	可	無		応相談	時間により可能	0	0	無	周辺地域	不可	応相談	可	可
3	フラワー薬局東小金井駅前店	有	有	有	有	有	有	可	有	2	開局時間内	時間により可能	4	4	有	周辺地域	不可	可	応相談	可
4	おおにし薬局	有	有	有	有	有	有	必要に応じ可	無	(3)	応相談	可	2	0	無	周辺地域	不可	応相談	不可	不可
5	にじいろ薬局	有	有	有	有	有	有	可	有	40	応相談	必要に応じ可	1	25	無	周辺地域	不可	可	可	可
6	竹の葉薬局 小金井緑町店	有	有	有	有	有	有	可	無	30	応相談	必要に応じ可	2	10	無	周辺地域	応相談	可	可	可
7	サトウ薬局	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
8	アトム薬局	有	有	有	有	有	有	可	有	29	応相談	可	4	8	有	周辺地域	応相談	可	応相談	可
9	ブロン薬局 小金井店	無	無	有	無	無	有		無				1	1	無	薬局の近隣	不可	不可	不可	応相談
10	キタムラ薬局	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
11	ココカラファイン薬局小金井店	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
12	ひばり薬局 小金井店	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
13	岩崎薬局	有	有	有	有	有	有	可	有	3	応相談	必要に応じ可	1	2	無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
14	調剤薬局北なが	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
15	こぐま薬局小金井店	有	有	有	有	有	有	必要に応じ可	有	1	応相談	必要に応じ可	1	1	無	周辺地域	不可	不可	不可	不可
16	柴崎薬局	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
17	薬局日本メディカル	有	有	有	有	有	有	必要に応じ可	有		応相談	必要に応じ可	1	0	無	薬局の近隣	不可	不可	不可	不可
18	本町薬局	有	有	有	有	有	有	可	有		開局時間内	可	3	12	有	周辺地域	不可	応相談	応相談	応相談
19	ともえ調剤薬局	有	有	有	無	無	無	可	無		開局時間の多少前後程度まで	可	0	0	無	周辺地域	不可	応相談	不可	応相談

No.	薬局名	届出等の状況						応需体制の状況等												
		在宅患者 訪問薬剤 管理指導 の届出	居宅療養 管理指導 の指定	生活保護* の指定医 療機関の 届出	生活保護* の指定介 護機関の 届出	生活保護* の指定介 護予防機 関の届出	麻薬小売 業の許可	訪問指導 の応需	訪問指導 の実施実 績	有りの場 合の人数	訪問指導に 対応でき る時間	退院時カ ンファレ ンス参加	訪問指導 の経験が ある薬剤 師数	麻薬の在 庫品目数	麻薬の譲 渡グルー プへの参 加	訪問可能 な範囲	注射薬の 調整(混 注)	輸液、経 管栄養剤 の対応	輸液カート、 カテーテルの 供給	衛生材料 の供給
		有無	有無	有無	有無	有無	有無	状況	有無	人	状況	状況	人数	品目数	有無	具体的条件	可・不可	状況	状況	状況
20	さくら薬局小金井本町店	有	有	有	無	無	有	可	有	5	開局時間の多少 前後程度まで	可	3	8	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談
21	白雲堂薬局	有	有	有	有	無	有	要相談	有		応相談	必要に応 じ可	3	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談	
22	まちば薬局	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	無		応相談	必要に応 じ可	0	6	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談
23	グリーンベル薬局	無	有	有	有	無	無	可	無		開局時間の多少 前後程度まで	必要に応 じ可	0	0	無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
24	サエラ薬局武蔵小金井店	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	有	25	開局時間内	必要に応 じ可	5	12	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談
25	マロン薬局武蔵小金井店	有	有	有	無	無	有	可	無		応相談	必要に応 じ可	0	0	無	周辺地域	不可	応相談	可	可
26	サザン薬局	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	有	25	開局時間の多少 前後程度まで	必要に応 じ可	5	16	有	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	可
27	かちどき薬局 小金井店	有	有	有	有	無	有	可	有	40	応相談	必要に応 じ可	3	8	無	周辺地域	不可	応相談	可	可
28	イサク薬局	有	有	有	無	無	有	可	有	4	応相談	必要に応 じ可	1	10	無	周辺地域	不可	応相談	応相談	応相談
29	稲垣薬局 桜町店	有	有	有	有	有	有	可	有		開局時間内	可	3	18	無	周辺地域	不可	可	可	可
30	根本薬局	無	有	有	無	無	無	可	無						無	周辺地域	不可	応相談	応相談	可
31	たま調剤薬局東町店	有	有	有	有	有	有	可	有	3	開局時間内	可	4	0	無	周辺地域	応相談	応相談	応相談	応相談
32	栄貴堂薬局	有	有	有	無	無	無	必要に応 じ可	有		応相談	必要に応 じ可	1	0	無	薬局の近 隣	不可	不可	不可	応相談
33	薬樹薬局 東小金井	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	有		開局時間内	必要に応 じ可	2	4	無	薬局の近 隣	不可	不可	不可	応相談
34	まえはら調剤薬局	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	有	7	応相談	必要に応 じ可	1	3	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談
35	みなみ調剤薬局	有	有	有	有	有	有	必要に応 じ可	有	13	開局時間内	必要に応 じ可	1	7	無	薬局の近 隣	不可	応相談	応相談	応相談

(出典) 小金井市薬剤師会

※ 中国残留邦人等支援法を含む。

65歳以上人口10万人対在宅療養支援病院・診療所及び訪問診療を実施する診療所数

自治体名	在宅療養支援病院数			65歳以上人口10万人対在宅療養支援病院数			在宅療養支援診療所数			65歳以上人口10万人対在宅療養支援診療所数			訪問診療を実施する一般診療所数			65歳以上人口10万人対訪問診療を実施する一般診療所数		
	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31	2019 (平成31) 年.3.31	2020 (令和2) 年.3.31	2021 (令和3) 年.3.31
八王子市	3	3	3	2.0	2.0	2.0	32	36	38	21.5	23.9	24.9	49	50	49	33.0	33.3	32.1
立川市	3	3	3	6.8	6.7	6.6	14	14	15	31.6	31.2	33.2	23	22	24	51.9	49.1	53.1
武蔵野市	2	2	2	6.2	6.2	6.1	22	22	21	68.2	67.8	64.2	33	35	35	102.3	108.2	106.9
三鷹市	1	2	1	2.5	4.9	2.4	22	24	25	54.3	58.6	60.7	30	30	33	74.0	73.4	80.1
青梅市	1	1	2	2.5	2.5	4.9	8	7	8	20.2	17.5	19.7	15	15	19	37.9	37.5	46.8
府中市	1	1	1	1.8	1.8	1.7	11	12	14	19.6	21.1	24.4	30	29	32	53.4	51.6	55.8
昭島市	2	2	2	6.9	6.8	6.7	7	7	7	24.1	23.8	23.5	10	9	9	34.4	30.6	30.2
調布市	3	3	3	6.0	5.9	5.9	21	23	26	42.0	45.5	51.0	27	30	33	54.0	59.2	64.8
町田市	7	7	7	6.1	6.1	6.0	37	39	38	32.5	34.0	32.8	56	58	62	49.2	50.6	53.6
小金井市	1	1	2	3.9	3.9	7.7	5	7	7	19.5	27.1	26.8	15	17	19	58.6	66.1	72.9
小平市	3	3	3	6.8	6.7	6.6	10	10	11	22.6	22.3	24.3	19	19	22	42.9	42.4	48.5
日野市	2	2	2	4.4	4.3	4.3	12	12	12	26.3	26.1	25.9	23	21	17	50.4	45.4	36.7
東村山市	1	1	1	2.5	2.5	2.5	8	7	6	20.0	17.4	14.8	23	24	19	57.5	59.8	46.8
国分寺市	1	1	1	3.7	3.7	3.6	11	10	10	40.9	36.7	36.2	19	17	18	70.6	62.6	65.1
国立市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	7	7	8	40.3	39.6	44.7	16	14	16	92.2	79.2	89.3
福生市	1	1	1	6.8	6.7	6.6	3	3	3	20.3	20.2	19.9	6	7	6	40.6	47.0	39.8
狛江市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	6	6	7	30.4	30.2	35.1	11	11	12	55.8	55.4	60.2
東大和市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	3	3	4	13.2	13.1	17.3	5	4	5	22.0	17.5	21.6
清瀬市	2	2	2	9.6	9.5	9.5	7	7	7	33.7	33.4	33.4	7	7	7	33.7	33.3	33.4
東久留米市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	12	12	12	36.6	36.3	36.0	11	12	12	33.6	36.3	36.0
武蔵村山市	1	1	1	5.3	5.3	5.3	4	4	4	21.3	21.2	21.0	7	7	8	37.4	37.1	42.0
多摩市	2	2	2	4.8	4.7	4.7	17	16	18	40.8	37.9	42.2	21	23	22	50.4	54.3	51.5
稲城市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	4	5	5	21.0	25.8	25.3	10	10	10	52.4	51.6	50.6
羽村市	0	0	0	0.0	0.0	0.0	4	4	3	28.2	27.9	20.7	6	5	6	42.3	34.9	41.4
あきる野市	1	1	1	4.2	4.2	4.1	2	2	2	8.4	8.4	8.3	4	4	6	16.9	16.8	24.9
西東京市	0	1	2	0.0	2.1	4.1	28	31	31	58.2	63.9	63.2	41	39	39	85.2	81.1	79.5

(出典) 「在宅療養支援病院数」及び「在宅療養支援診療所数」: 「医療計画作成支援データブック(令和3年度)」※2021(令和3)年3月31日時点での届出受理医療機関数

「訪問診療を実施する一般診療所数」: 「医療計画作成支援データブック(令和3年度)」※対象は、2020(令和2)年度の診療分

「65歳以上人口」: 「住民台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別) / 令和3年1月」

65歳以上人口10万人対訪問診療の実施件数及び診療所による看取り実施件数【更新なし】

自治体名	一般診療所による 訪問診療の実施件数		65歳以上人口10万人対 一般診療所による 訪問診療の実施件数		看取りを実施した 診療所数		65歳以上人口10万人対 看取りを実施する診療所数		診療所による看取りの 実施件数		65歳以上人口10万人対 診療所による看取りの 実施件数	
	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年9月分	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年9月分	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年.10.1	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年10.1	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年9月分	2014 (平成26) 年.10.1	2017 (平成29) 年9月分
八王子市	1,984	2,427	1,522.3	1,688.2	6	8	4.6	5.6	25	29	19.2	20.2
立川市	1,896	2,903	4,803.5	6,759.0	7	10	17.7	23.3	41	29	103.9	67.5
武蔵野市	1,312	1,365	4,420.9	4,325.6	9	8	30.3	25.4	16	15	53.9	47.5
三鷹市	1,895	2,614	5,115.7	6,601.8	9	10	24.3	25.3	30	26	81.0	65.7
青梅市	552	193	1,616.8	507.1	8	1	23.4	2.6	12	1	35.1	2.6
府中市	1,279	2,011	2,542.5	3,681.5	4	7	8.0	12.8	6	13	11.9	23.8
昭島市	431	471	1,677.1	1,675.0	3	4	11.7	14.2	4	4	15.6	14.2
調布市	2,471	1,297	5,458.5	2,658.5	6	7	13.3	14.3	16	8	35.3	16.4
町田市	3,400	4,928	3,359.8	4,453.9	8	11	7.9	9.9	33	31	32.6	28.0
小金井市	205	511	882.8	2,060.2	2	2	8.6	8.1	2	2	8.6	8.1
小平市	861	1,045	2,146.9	2,429.0	2	5	5.0	11.6	12	14	29.9	32.5
日野市	2,721	3,161	6,613.0	7,104.8	7	5	17.0	11.2	42	16	102.1	36.0
東村山市	760	1,024	2,084.7	2,617.7	2	2	5.5	5.1	3	2	8.2	5.1
国分寺市	1,041	1,384	4,236.2	5,259.0	6	5	24.4	19.0	11	16	44.8	60.8
国立市	1,288	1,049	8,293.6	6,239.6	6	3	38.6	17.8	12	10	77.3	59.5
福生市	170	432	1,291.8	3,009.4	2	2	15.2	13.9	2	7	15.2	48.8
狛江市	13	806	71.8	4,155.7	1	4	5.5	20.6	1	6	5.5	30.9
東大和市	423	353	2,083.9	1,596.4	2	1	9.9	4.5	13	5	64.0	22.6
清瀬市	1,668	1,871	8,695.2	9,108.6	4	4	20.9	19.5	20	19	104.3	92.5
東久留米市	557	908	1,884.9	2,844.4	3	3	10.2	9.4	12	8	40.6	25.1
武蔵村山市	168	248	1,023.0	1,361.9	3	3	18.3	16.5	6	3	36.5	16.5
多摩市	2,791	2,744	7,872.8	6,863.3	5	7	14.1	17.5	18	24	50.8	60.0
稲城市	490	1,093	3,032.6	5,993.0	1	4	6.2	21.9	3	7	18.6	38.4
羽村市	227	298	1,821.5	2,170.1	3	2	24.1	14.6	7	10	56.2	72.8
あきる野市	340	435	1,599.8	1,886.1	1	-	4.7	0	2	-	9.4	0.0
西東京市	878	944	2,006.7	2,008.5	5	7	11.4	14.9	9	12	20.6	25.5

(出典) 「一般診療所による訪問診療の実施件数」、「看取りを実施する診療所数」及び「診療所による看取りの実施件数」：「在宅医療にかかる地域別データ集」（医療施設調査・特別集計H29.10.1）

「65歳以上人口」：上記データ集に記載の人口（H29.1.1現在）

小金井市医療圏域について【更新なし】

1 患者住所地ベース

区分	小金井市	武蔵野市	三鷹市	府中市	調布市	狛江市	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区北東部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩北部	埼玉県	千葉県	神奈川県	市外計	総計
訪問診療（居宅）	2,414	35	602	44	16	0	0	23	191	85	0	0	12	51	296	238	0	0	11	1,604	4,018
訪問診療（同一建物）	543	231	395	371	46	0	13	223	875	386	14	0	74	544	556	333	247	85	447	4,840	5,383
合計	2,957	266	997	415	62	0	13	246	1,066	471	14	0	86	595	852	571	247	85	458	6,444	9,401

※ 「患者住所地ベース」とは、患者の住所をベースに、患者がどこに所在する医療機関から訪問診療を受けているかを表す。

例：小金井市に住んでいる患者が、小金井市の医療機関から訪問診療を受けた件数 2,957件

小金井市に住んでいる患者が、武蔵野市の医療機関から訪問診療を受けた件数 266件（住所地特例の場合もあり）

2 医療機関所在地ベース

区分	小金井市	武蔵野市	三鷹市	府中市	調布市	狛江市	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区北東部	区東部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩北部	埼玉県	千葉県	神奈川県	市外計	総計
訪問診療（居宅）	2,414	12	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	0	83	2,497
訪問診療（同一建物）	543	243	90	71	0	0	26	0	74	57	0	24	10	0	169	178	24	0	83	1,049	1,592
合計	2,957	255	90	103	0	0	26	0	74	57	0	24	10	0	169	217	24	0	83	1,132	4,089

※ 「医療機関所在地ベース」とは、医療機関の所在地をベースにどの地域で訪問診療を実施しているかを表す。

例：小金井市に所在する医療機関が、小金井市に住んでいる患者へ訪問診療を実施した件数 2,957件

小金井市に所在する医療機関が、武蔵野市に住んでいる患者へ訪問診療を実施した件数 255件（住所地特例の場合もあり）

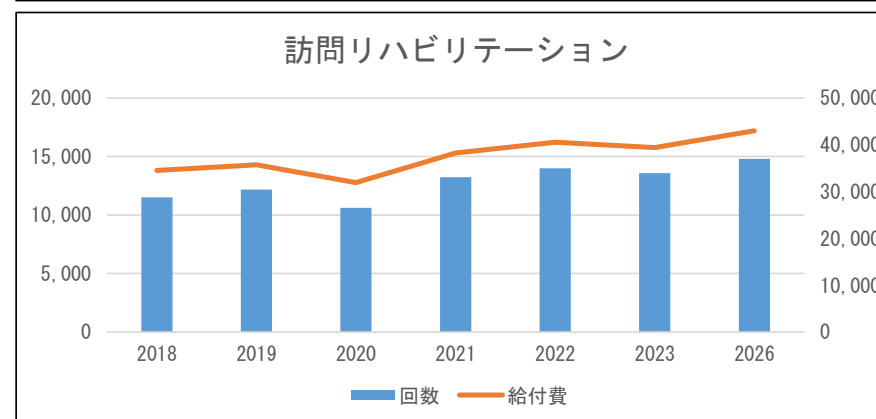
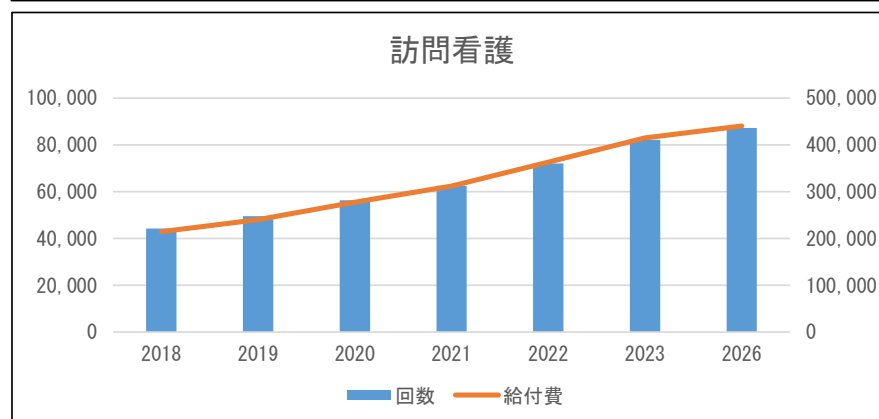
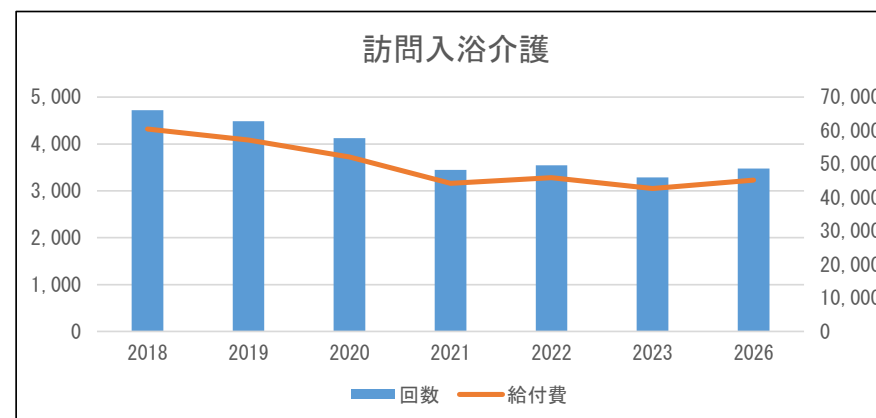
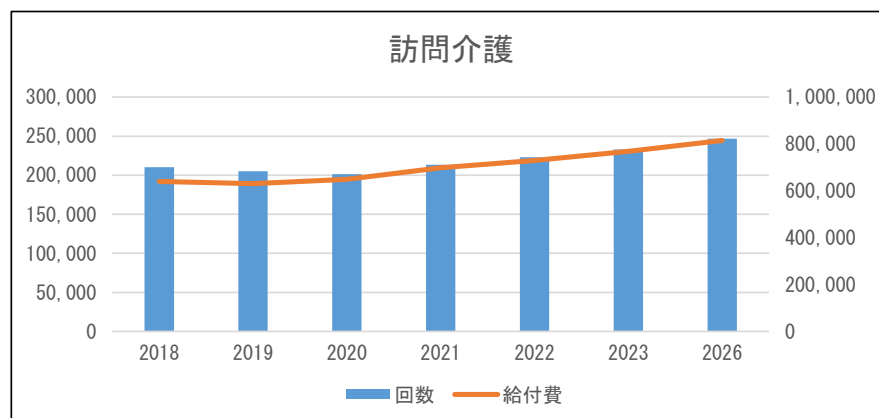
（出典）医療計画作成支援データブック「医療圏域内患者の受療圏の把握及び地域医療指標の評価」ツールより抜粋

平成28年度の在宅患者訪問診療料算定レセプト枚数（国保・後期）

訪問系介護サービスの実績及び推計

		実績					推計	
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度
		(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2026)
訪問介護	(回)	210,177	205,160	201,297	213,327	222,856	233,048	246,648
	(千円)	640,223	630,704	649,721	698,338	729,838	768,411	814,974
訪問入浴介護	(回)	4,718	4,488	4,123	3,447	3,543	3,288	3,474
	(千円)	60,462	57,147	52,090	44,253	45,925	42,697	45,213
訪問看護	(回)	44,196	49,541	56,289	62,511	72,008	82,160	87,217
	(千円)	214,533	239,905	277,252	311,859	363,207	415,099	440,377
訪問リハビリテーション	(回)	11,504	12,185	10,613	13,243	14,006	13,581	14,798
	(千円)	34,519	35,712	31,931	38,266	40,542	39,410	43,013

(出典) ・平成30年度～令和4年度は決算、令和5年度は予算、令和8年度は第9期計画に基づく実績及び推計値



訪問介護事業所の職員数について

(単位：人)

番号	圏域	事業所名	事業所〒	所在地	事業所電話	事業所FAX番号	令和4年度		令和5年度	
							常勤	非常勤	常勤	非常勤
1	ひがし	つくば移動ケアサポート	184-0011	東京都小金井市東町4-33-19	042-360-2266	042-369-8625	7	7	7	7
2	ひがし	特定非営利活動法人 パーソナルケアサービス「小金井かいわい」	184-0011	東京都小金井市東町4-37-23	042-388-8282	042-388-9050	4	27	4	34
3	ひがし	ケアリッツ小金井	184-0011	東京都小金井市東町4-38-26 トーケンプラザ206	042-316-3153	042-316-3154	3	4	2	10
4	ひがし	ケアサービスステーション春風	184-0011	東京都小金井市東町4-43-7 小金井東ビル303	042-387-7822	042-387-7823	3	9	3	10
5	ひがし	ほりん ※	184-0011	東京都小金井市東町5-16-14	042-316-4220	042-384-4342	2	3	2	3
6	ひがし	有限会社 小金井ケア・ワーカー・サービス	184-0011	東京都小金井市東町5-23-30	042-381-0456	042-387-7891	1	14	1	11
7	ひがし	中町ヘルパーステーション	184-0012	東京都小金井市中町2-15-25	042-386-6515	042-386-2532	7	27	6	27
8	ひがし	にこにこサービス	184-0012	東京都小金井市中町3-8-4	042-382-3225	042-382-3226	1	18	1	18
9	ひがし	SOMPOケア 小金井 訪問介護	184-0004	東京都小金井市本町1-5-1 アルブ武蔵小金井ビル1階	042-386-6636	042-386-6717	4	23	3	24
10	ひがし	ニチイケアセンター東小金井	184-0011	東京都小金井市東町4-18-5 三義ビル302号	042-386-8510	042-383-7010	2	3	3	2
11	ひがし	リンクヘルパーステーション	184-0011	東京都小金井市東町5-27-7	042-316-5098	042-316-5293	3	3	3	3
12	きた	ニチイケアセンター小金井	184-0004	東京都小金井市本町2-20-2 第一高橋ビル201	042-386-5831	042-385-7288	2	12	2	12
13	きた	桜町ホームヘルプステーション	184-8511	東京都小金井市桜町1-9-5 桜町高齢者在宅サービスセンター内2階	042-381-0006	042-387-2324	4	7	3	8
14	きた	かたくり小金井	184-0005	東京都小金井市桜町3-5-2	042-386-8670	042-386-8672	4	21	4	21

番号	圏域	事業所名	事業所〒	所在地	事業所電話	事業所FAX番号	令和4年度		令和5年度	
							常勤	非常勤	常勤	非常勤
15	にし	NPOほっとわあく	184-0004	東京都小金井市本町4-1-1-103 小金井ハイツ	042-388-2258	042-385-0213	4	33	4	35
16	にし	東京海上日動みずたま介護ST小金井	184-0004	東京都小金井市本町5-7-25 SORA AIRO 102	042-386-8722	042-386-8723	4	39	4	39
17	にし	ヘルパーステーションうてな	184-0004	東京都小金井市本町5-37-8	042-380-9930	042-380-9931	4	6	4	5
18	にし	介護サービスステーション・ONSYN	184-0004	東京都小金井市本町5-41-7-20 7	042-380-9904	042-380-9934	1	12	1	10
19	みなみ	ケアセンターきぼう	184-0013	東京都小金井市前原町1-17-9コー ポ・ライブスター301	042-316-4023	042-316-4024	2	7	2	7
20	みなみ	訪問介護ステーション デイサービス本舗 ス クラム	184-0013	東京都小金井市前原町3-16-21鴨 下ハイツA棟101	042-386-7135	042-386-2015	3	14	3	17
21	みなみ	ケアサポート 湧	184-0013	東京都小金井市前原町3-36-16	042-386-6355	042-386-5310	3	43	3	41
22	みなみ	NPO法人 P a s s o a p a s s o	184-0013	東京都小金井市前原町3-41-28	042-385-7401	042-385-7401	介護福祉士 1		2	4
23	みなみ	あんずホームヘルプサービス小金井	184-0013	東京都小金井市前原町5-3-24	042-388-7532	042-388-7592	3	3	3	3
24	みなみ	ケアセンターふれあい	184-0004	東京都小金井市本町6-13-17 タ カギビル8-302号	042-380-8131	042-380-8132	3	9	3	8
25	みなみ	在宅介護サービスエンゼルの会	184-0014	東京都小金井市貫井南町1-5-23	042-384-4713	042-384-5813	6	13	6	13
計							81	357	79	372

(出典) 令和4年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年9月15日現在)

令和5年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2023(令和5)年8月31日現在)

※ 令和5年度データ不存在のため、便宜的に令和4年度データを引用

訪問入浴介護事業所一覧

(単位：人)

番号	圏域	事業所名	事業所〒	所在地	事業所電話	事業所FAX番号	令和4年度		令和5年度	
							常勤	非常勤	常勤	非常勤
1	きた	桜町訪問入浴ステーション	184-0005	東京都小金井市桜町1-9-5 桜町高齢者在宅サービスセンター1階	042-381-0006	042-387-2324	4	4	2	3

(出典) 令和4年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年8月31日現在)

令和5年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2023(令和5)年8月31日現在)

訪問看護事業所の職員数について

(単位：人)

番号	圏域	事業所名	事業所〒	所在地	事業所電話	事業所FAX番号	令和4年度		令和5年度	
							常勤	非常勤	常勤	非常勤
1	ひがし	リエ訪問看護ステーション三鷹 サテライト 小金井 ※	184-0011	東京都小金井市東町4-31-6 宝 ハイツ1階	042-316-5935	042-316-5936	保健師 0 看護師 4		保健師 0 看護師 4	
2	ひがし	ソフィアメディ訪問看護ステーション 小金井	184-0004	東京都小金井市本町1-4-10	042-316-3466	042-316-3477	保健師 0 看護師 6	保健師 0 看護師 0	保健師 0 看護師 8	保健師 0 看護師 0
3	ひがし	スターク訪問看護ステーション 小金井	184-0004	東京都小金井市本町1-8-6	042-402-6018	042-402-6019	保健師 0 看護師 4	保健師 0 看護師 0	保健師 0 看護師 5	保健師 0 看護師 0
4	ひがし	北多摩中央医療生協のがわ訪問看護ステーション	184-0004	東京都小金井市本町1-15-9	042-386-8311	042-386-8307	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 0	保健師 0 看護師 4	保健師 0 看護師 1
5	ひがし	国立メディカルケア サテライトこきん ※	184-0004	東京都小金井市本町1-19-4 富士 ビル301号室	042-571-3355	042-571-3363	保健師 0 看護師 11		保健師 0 看護師 11	
6	きた	小金井訪問看護ステーション	184-8511	東京都小金井市桜町1-2-20 桜町病 院内	042-385-5675	042-385-5675	保健師 1 看護師 2	保健師 1 看護師 1		
7	きた	訪問看護ステーション 現 ※	184-0002	東京都小金井市梶野町5-1-7 ドウ・ ポータBLD 303	042-201-5452	042-315-2932	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 0	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 0
8	きた	ひがこ訪問看護ステーション	184-0003	東京都小金井市緑町2-4-1 サンロ イヤル小金井102	042-203-5117	042-203-3893	保健師 0 看護師 4	保健師 0 看護師 4	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 4
9	にし	W L I F E 訪問看護センター	184-0004	東京都小金井市本町5-19-7 マノ ワール武蔵野203	042-316-7961	042-316-7962	保健師 0 看護師 6	保健師 1 看護師 3	保健師 0 看護師 8	保健師 1 看護師 4
10	にし	訪問看護ステーション ベすと	184-0005	東京都小金井市桜町2-12-32 セ レーサ小金井102	042-316-3433	042-316-3438	保健師 0 看護師 6	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 3	保健師 0 看護師 5
11	にし	よつば訪問看護ステーション 小金井 ※	184-0015	東京都小金井市貫井北町1-6-20 三 ツ木小金井ビル202	042-312-2954	042-312-2964	保健師 0 看護師 2	保健師 0 看護師 2	保健師 0 看護師 2	保健師 0 看護師 2
12	にし	訪問看護ステーションHERB	184-0015	東京都小金井市貫井北町1-3-6 ロイ ヤルガーデン高杉302	042-316-8765	042-316-8779	保健師 0 看護師 1	保健師 0 看護師 5	保健師 0 看護師 1	保健師 0 看護師 5
13	みなみ	えいる訪問看護ステーション	184-0013	東京都小金井市前原町4-21-12 キャロットホームズI-101	042-201-1513	042-403-9034	保健師 0 看護師 10	保健師 0 看護師 2	保健師 0 看護師 10	保健師 0 看護師 3
14	みなみ	あんず苑訪問看護ステーション サテライト 小金井 ※	184-0013	東京都小金井市前原町5-3-24	042-388-7521	042-388-7520	保健師 0 看護師 5		保健師 0 看護師 5	
15	みなみ	わそら街なかナースステーション・サテライト アン訪問看護ステーション ※	184-0014	東京都小金井市貫井南町3-16-7	042-381-3422	042-381-3422	保健師 0 看護師 1		保健師 0 看護師 1	
計							保健師 1 看護師 68	保健師 2 看護師 20	保健師 0 看護師 68	保健師 1 看護師 24

(出典) 令和4年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年9月15日現在)

令和5年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年11月30日現在)

※ 令和5年度データ不存在のため、便宜的に令和4年度データを引用

訪問リハビリテーション事業所一覧

番号	圏域	事業所名	事業所〒	所在地	事業所電話	事業所FAX番号	令和4年度		令和5年度	
							常勤	非常勤	常勤	非常勤
1	ひがし	菊地脳神経外科・整形外科	184-0011	東京都小金井市東町3-12-11	0422-31-3600	0422-31-1255	1	1	1	1
2	ひがし	小金井太陽病院	184-0004	東京都小金井市本町1-9-17	042-383-5511	042-386-1538	8	0	8	0
3	みなみ	介護老人保健施設 小金井あんず苑	184-0013	東京都小金井市前原町5-3-24	042-388-7511	042-388-7510	2	0	2	0
計							11	1	11	1

(出典) 令和4年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年3月25日現在)
令和5年度：「東京都介護サービス情報公表システム」(調査時点：2022(令和4)年10月31日現在)

65歳以上人口10万人対訪問看護ステーション数及び訪問看護ステーションの看護職員数（常勤換算）

自治体名	介護保険を扱う 訪問看護ステーション数			65歳以上人口10万人対 訪問看護ステーション数			訪問看護ステーション 看護職員数			65歳以上人口10万人対 訪問看護ステーション 看護職員数		
	2017 (平成29) 年.10.1	2018 (平成30) 年.10.1	2019 (令和元) 年.10.1	2017 (平成29) 年.10.1	2018 (平成30) 年.10.1	2019 (令和元) 年.10.1	2017 (平成29) 年.10.1	2018 (平成30) 年.10.1	2019 (令和元) 年.10.1	2017 (平成29) 年.10.1	2018 (平成30) 年.10.1	2019 (令和元) 年.10.1
八王子市	20	25	32	13.4	16.6	21.0	85	146	203	57.2	97.1	133.0
立川市	11	15	17	24.8	33.5	37.6	53	68	102	119.7	151.7	225.8
武蔵野市	12	16	16	37.2	49.5	48.9	59	86	84	182.9	265.8	256.6
三鷹市	11	14	20	27.1	34.2	48.5	56	66	109	138.2	161.4	264.6
青梅市	11	11	11	27.8	27.5	27.1	35	45	52	88.5	112.5	128.2
府中市	18	15	22	32.1	26.7	38.4	77	80	135	137.1	142.3	235.6
昭島市	9	11	13	31.0	37.4	43.6	38	46	55	130.7	156.4	184.6
調布市	12	15	18	24.0	29.6	35.3	64	74	118	128.1	146.0	231.7
町田市	35	42	42	30.7	36.6	36.3	145	171	216	127.3	149.0	186.6
小金井市	7	7	9	27.4	27.2	34.5	21	22	41	82.1	85.5	157.3
小平市	15	15	16	33.9	33.5	35.3	78	87	99	176.2	194.2	218.4
日野市	10	12	11	21.9	25.9	23.7	48	49	67	105.1	106.0	144.6
東村山市	14	16	16	35.0	39.9	39.4	59	88	82	147.4	219.4	202.2
国分寺市	6	8	7	22.3	29.5	25.3	34	56	30	126.3	206.4	108.5
国立市	6	7	7	34.6	39.6	39.1	34	33	66	196.0	186.7	368.6
福生市	4	5	7	27.1	33.6	46.5	14	22	32	94.8	147.8	212.4
狛江市	4	5	4	20.3	25.2	20.1	20	27	30	101.4	135.9	150.6
東大和市	4	7	4	17.6	30.6	17.3	21	31	38	92.3	135.4	164.3
清瀬市	8	9	9	38.5	42.8	42.9	32	44	50	153.9	209.5	238.3
東久留米市	7	9	9	21.4	27.2	27.0	36	51	55	109.8	154.3	165.1
武蔵村山市	4	5	6	21.3	26.5	31.5	16	21	27	85.4	111.3	141.8
多摩市	12	13	13	28.8	30.7	30.4	57	66	73	136.7	155.7	171.0
稲城市	4	5	6	21.0	25.8	30.4	11	16	22	57.7	82.6	111.3
羽村市	4	6	7	28.2	41.9	48.3	19	29	30	134.0	202.3	207.1
あきる野市	7	8	8	29.6	33.6	33.2	26	33	38	109.8	138.6	157.7
西東京市	11	15	18	22.9	31.2	36.7	62	33	95	128.9	68.7	193.7

(出典) 「介護保険を扱う訪問看護ステーション数」及び「訪問看護ステーション看護職員数」：「医療計画作成支援データブック（令和3年度）」

※平成31年介護サービス施設・事業所調査（調査時点=2019（令和元）年10月1日）

「65歳以上人口」：「住民台帳による東京都の世帯と人口（町丁別・年齢別）／2021（令和3）年1月」

市内所在の介護サービス事業所数の推移

	事業所数		
	2021 (令和3) 年6月	2022 (令和4) 年6月	2023 (令和5) 年6月
居宅介護支援事業所 (介護支援専門員在籍数 (人)) ※ (うち主任ケアマネ在籍数 (人)) ※	33 (73) (22)	36 (81) (30)	32 (82) (30)
介護予防支援事業所	4	4	4
訪問介護事業所	26	25	25
訪問入浴介護事業所	1	1	1
訪問看護事業所	15	15	14
訪問リハビリテーション事業所	2	3	3
通所介護事業所	11	11	11
地域密着型通所介護事業所	21	20	18
認知症対応型通所介護事業所	4	4	4
通所リハビリテーション事業所	4	4	4
短期入所生活介護事業所	3	3	3
短期入所療養介護事業所 (老健)	2	2	2
特定施設入居者生活介護事業所	10	9	10
小規模多機能型居宅介護事業所	2	2	2
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1	1	1
認知症対応型共同生活介護事業所	6	6	6
介護老人福祉施設	3	3	3
介護老人保健施設	2	2	2
介護療養型医療施設	1	1	0
福祉用具貸与事業所	0	1	2
特定福祉用具販売事業所	0	1	1
夜間対応型訪問介護事業所	0	0	0

(出典) 市作成「介護サービス事業所一覧」から抽出

※ 介護支援専門員在籍数・主任ケアマネ在籍数は、各年4月1日現在

介護サービス事業所数の他市比較（人口10万人対事業所数）

	八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市	青梅市	府中市	昭島市	調布市	町田市	小金井市	小平市	日野市	東村山市	国分寺市	国立市	福生市	狛江市	東大和市	清瀬市	東久留米市	武蔵村山市	多摩市	稲城市	羽村市	あきる野市	西東京市	
居宅介護支援事業所	23.5	25.4	31.1	23.1	22.9	20.7	24.6	18.9	26.7	28.9	21.0	19.2	29.7	21.1	27.5	26.7	28.9	16.4	29.4	22.2	11.1	18.3	16.1	23.8	21.2	24.3	
介護予防支援事業所	3.9	3.2	0.7	3.7	2.3	4.2	4.4	3.4	3.0	3.2	2.6	4.8	3.3	4.7	1.3	3.6	3.6	3.5	5.3	2.6	5.6	4.1	4.3	5.5	3.7	3.9	
訪問介護事業所	22.8	24.8	25.0	23.1	11.4	23.1	18.4	18.5	20.2	20.1	22.0	17.6	23.1	26.6	27.5	17.8	24.1	23.5	25.4	22.2	15.3	20.3	14.0	12.8	18.7	18.5	
訪問入浴介護事業所	1.4	1.6	2.0	1.6	2.3	1.2	0.9	1.3	0.9	0.8	1.5	0.5	1.3	0.8	0.0	1.8	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	1.2	0.5
訪問看護事業所	7.7	10.3	15.5	11.5	10.7	8.8	12.3	10.5	11.2	8.8	8.2	8.0	11.9	9.4	10.5	12.4	8.4	4.7	13.3	6.8	8.3	12.2	6.5	12.8	10.0	9.2	
訪問リハビリテーション事業所	2.5	1.1	4.1	2.6	4.6	1.9	3.5	2.5	2.1	3.2	2.6	3.2	4.0	1.6	5.2	3.6	4.8	2.3	8.0	3.4	4.2	0.0	1.1	3.7	2.5	3.4	
通所介護事業所	14.1	14.6	12.2	8.9	10.7	10.4	13.2	11.8	17.2	8.8	16.4	12.8	11.9	10.2	9.2	12.4	9.6	21.1	17.3	17.1	11.1	11.5	12.9	14.6	7.5	11.7	
地域密着型通所介護事業所	16.2	14.6	9.5	11.5	11.4	7.7	16.7	8.4	13.2	16.9	13.3	16.0	14.5	14.1	10.5	17.8	10.8	11.7	13.3	20.5	9.7	12.9	4.3	5.5	13.7	18.9	
認知症対応型通所介護事業所	2.7	4.3	1.4	2.1	3.1	1.9	2.6	2.1	4.9	3.2	2.6	2.1	1.3	1.6	1.3	0.0	4.8	3.5	1.3	2.6	1.4	2.0	2.2	3.7	1.2	2.4	
通所リハビリテーション事業所	2.8	2.2	5.4	3.1	3.1	2.7	5.3	2.9	3.9	4.0	2.6	4.3	4.6	2.3	2.6	3.6	1.2	2.3	4.0	2.6	1.4	4.1	2.2	9.2	6.2	2.9	
短期入所生活介護事業所	4.6	5.9	4.7	3.1	18.3	3.8	5.3	2.9	6.5	2.4	5.6	4.8	7.3	3.1	2.6	8.9	3.6	8.2	6.7	6.0	4.2	4.7	4.3	11.0	13.7	5.8	
短期入所療養介護事業所（老健）	1.4	1.6	2.7	2.1	2.3	1.5	3.5	1.7	1.4	1.6	1.0	2.7	4.0	1.6	3.9	1.8	0.0	2.3	4.0	0.9	1.4	1.4	0.0	3.7	3.7	1.5	
特定施設入居者生活介護事業所	4.5	5.9	6.1	12.6	0.8	5.8	4.4	7.1	9.1	8.0	8.2	5.9	4.6	5.5	7.9	12.4	13.2	8.2	5.3	6.0	8.3	6.1	4.3	3.7	3.7	6.3	
小規模多機能型居宅介護事業所	3.2	2.2	0.0	1.6	1.5	1.9	0.9	0.4	1.2	1.6	3.1	3.2	2.0	2.3	1.3	0.0	1.2	1.2	0.0	2.6	1.4	2.7	2.2	1.8	1.2	1.5	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	0.4	0.5	0.7	0.5	0.8	0.4	0.0	0.4	0.7	0.8	0.5	0.5	2.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.4	2.2	0.0	0.0	0.5	
認知症対応型共同生活介護事業所	4.3	6.5	1.4	4.2	5.3	4.6	5.3	5.0	6.0	4.8	5.1	4.3	5.9	6.3	9.2	3.6	3.6	3.5	6.7	4.3	4.2	4.1	5.4	3.7	3.7	5.8	
介護老人福祉施設	4.5	4.9	4.7	2.6	19.8	3.5	4.4	3.4	5.6	2.4	4.6	4.3	6.6	3.9	2.6	7.1	3.6	5.9	6.7	6.0	4.2	4.1	3.2	5.5	16.2	4.4	
介護老人保健施設	1.4	1.6	2.7	2.1	2.3	1.5	3.5	1.7	1.4	1.6	1.0	2.7	4.0	1.6	3.9	1.8	0.0	2.3	4.0	0.9	1.4	1.4	1.1	3.7	3.7	1.9	
介護療養型医療施設	0.4	0.0	0.7	0.5	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	2.7	0.0	1.4	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
福祉用具貸与事業所	4.8	4.3	2.7	2.6	3.1	4.2	7.9	2.1	2.6	0.8	2.6	3.7	4.6	3.1	2.6	5.3	2.4	3.5	2.7	3.4	4.2	2.7	1.1	1.8	7.5	6.8	
特定福祉用具販売事業所	デ																										
夜間対応型訪問介護事業所	0.7	0.5	0.7	0.0	0.0	0.4	0.9	0.0	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.5	

※ サービス提供事業所数（2021（令和3）年時点）

（出典）「介護保険総合データベース（厚生労働省）」及び「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（総務省）」

在宅医療・介護連携に係る施設数等の推移について

項目	単位	数値						出典（最新版公表時点）			
		H28	H29	H30	R1	R2	R3				
病院総数	(施設)	/	5	/	/	5	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）			
一般診療所総数	(施設)	/	89	/	/	90	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）			
在宅療養支援病院	(施設)	0	1	1	1	1	2	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち機能強化型（単独）	(施設)	0	0	0	0	0	0	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち機能強化型（連携）	(施設)	0	0	0	0	0	1	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち従来型	(施設)	0	1	1	1	1	1	厚生局調べ（R3.3.31）			
在宅療養支援診療所	(施設)	5	6	6	5	7	7	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち機能強化型（単独）	(施設)	0	0	0	0	0	0	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち機能強化型（連携）	(施設)	1	2	2	2	4	5	厚生局調べ（R3.3.31）			
うち従来型	(施設)	4	4	4	3	3	2	厚生局調べ（R3.3.31）			
訪問診療	訪問診療を実施する病院数	施設数	(施設)	/	1	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	5	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	うち、在宅療養支援病院	施設数	(施設)	/	1	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	5	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	うち、在宅療養支援病院以外	施設数	(施設)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	訪問診療を実施する一般診療所	施設数	(施設)	/	11	/	/	13	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	511	/	/	897	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		うち、在宅療養支援診療所	施設数	(施設)	/	6	/	/	6	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	489	/	/	835	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
		うち、在宅療養支援診療所以外	施設数	(施設)	/	5	/	/	7	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	22	/	/	62	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
	往診	病院	施設数	(施設)	/	1	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	3	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
うち、在宅療養支援病院		施設数	(施設)	/	1	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	3	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
うち、在宅療養支援病院以外		施設数	(施設)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
診療所		施設数	(施設)	/	12	/	/	20	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	75	/	/	112	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		うち、在宅療養支援診療所	施設数	(施設)	/	6	/	/	7	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	54	/	/	71	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
		うち、在宅療養支援診療所以外	施設数	(施設)	/	6	/	/	13	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	21	/	/	41	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）

項目			単位	数値						出典（最新版公表時点）	
				H28	H29	H30	R1	R2	R3		
看取り	病院	施設数	(施設)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	うち、在宅療養支援病院	施設数	(施設)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	うち、在宅療養支援病院以外	施設数	(施設)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	0	/	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	診療所	施設数	(施設)	/	2	/	/	7	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		実施件数	(件)	/	2	/	/	15	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
		うち、在宅療養支援診療所	施設数	(施設)	/	2	/	/	5	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	2	/	/	12	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
		うち、在宅療養支援診療所以外	施設数	(施設)	/	0	/	/	2	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
			実施件数	(件)	/	0	/	/	3	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）
	歯科診療所総数			(施設)	/	66	/	70	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
	歯科訪問診療（診療所）	居宅	施設数	(施設)	/	10	/	7	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）	
実施件数			(件)	/	418	/	307	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
施設		施設数	(施設)	/	5	/	8	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
		実施件数	(件)	/	389	/	100	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
在宅患者訪問看護・指導	病院	施設数	(施設)	/	0	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
	診療所	施設数	(施設)	/	2	/	3	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
訪問看護（介護予防サービスを含む。）	病院	施設数	(施設)	/	0	/	0	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
	診療所	施設数	(施設)	/	2	/	2	/	医療施設調査（厚生労働省）（R2.10.1）		
訪問看護ステーション			(施設)	6	7	6	8	11	10	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
訪問看護ステーションの看護職員数（常勤換算）			(人)	14	23	24	40	49	47	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
うち24時間対応のステーションの職員数（常勤換算）			(人)	12	20	24	40	49	47	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
介護療養型医療施設病床数			(床)	22	22	22	22	22	22	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
介護老人保健施設定員			(人)	197	197	197	197	197	197	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
介護老人福祉施設定員			(人)	199	199	351	351	351	351	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
小規模多機能型居宅介護事業所			(施設)	2	2	2	2	2	2	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
複合型サービス事業所			(施設)	0	1	1	1	1	1	介護サービス施設・事業所調査（R3.10.1）	
自宅死の割合			(%)	16.6	14.8	16.8	16.7	19.7	23.3	人口動態調査（厚生労働省）（R3.1～R3.12）	
老人ホーム死の割合			(%)	7.3	7.2	9.5	8.9	10.4	10.9	人口動態調査（厚生労働省）（R3.1～R3.12）	

（出典）在宅医療にかかる地域別データ集（厚生労働省）

介護保険における入退院に係る加算状況

(単位：回)

No.	サービス内容	2019 (令和 元) 年度	2020 (令和 2) 年度	2021 (令和 3) 年度	2022 (令和 4) 年度
1	居宅支援入院時情報連携加算 I	58	96	105	86
2	居宅支援入院時情報連携加算 II	15	9	20	24
3	居宅支援退院退所加算 I 1	47	31	56	43
4	居宅支援退院退所加算 I 2	9	12	12	9
5	居宅支援退院退所加算 II 1	21	8	2	2
6	居宅支援退院退所加算 II 2	9	4	1	3
7	居宅支援退院退所加算 III	8	2	0	0
	計	167	162	196	167
	(うちNo.1～No.3)	(120)	(136)	(181)	(153)

(出典) 小金井市給付実績

※ No.4～No.7は、2018(平成30)年度報酬改定から新設

1 居宅支援入院時情報連携加算 I (200単位)

利用者が病院又は診療所に入院してから3日以内に、当該病院又は診療所の職員に対して当該利用者に係る必要な情報を提供していること。

2 居宅支援入院時情報連携加算 II (100単位)

利用者が病院又は診療所に入院してから4日以上7日以内に、当該病院又は診療所の職員に対して当該利用者に係る必要な情報を提供していること。

3 居宅支援退院退所加算 I 1 (450単位)

病院、診療所、地域密着型介護老人福祉施設又は介護保険施設の職員から利用者に係る必要な情報の提供をカンファレンス以外の方法により1回受けていること。

4 居宅支援退院退所加算 I 2 (600単位)

病院、診療所、地域密着型介護老人福祉施設又は介護保険施設の職員から利用者に係る必要な情報の提供をカンファレンスにより1回受けていること。

5 居宅支援退院退所加算 II 1 (600単位)

病院、診療所、地域密着型介護老人福祉施設又は介護保険施設の職員から利用者に係る必要な情報の提供をカンファレンス以外の方法により2回以上受けていること。

6 居宅支援退院退所加算 II 2 (750単位)

病院、診療所、地域密着型介護老人福祉施設又は介護保険施設の職員から利用者に係る必要な情報の提供を2回受けており、うち1回以上はカンファレンスによること。

7 居宅支援退院退所加算 III (900単位)

病院、診療所、地域密着型介護老人福祉施設又は介護保険施設の職員から利用者に係る必要な情報の提供を3回以上受けており、うち1回以上はカンファレンスによること。

MCS参加者数等について

1 登録事業所数の推移

2019（令和元）年 6月	2020（令和2）年 6月	2021（令和3）年 9月	2022（令和4）年 9月	2023（令和5）年 9月
120	132	141	145	

（出典）医師会提供資料

2 参加者数

グループ名	2021（令和3）年 9月15日時点	2022（令和4）年 9月30日時点	2023（令和5）年 9月30日時点
小金井医療介護連携グループ	306人	330人	356人
日常療養支援・多職種連携研修部会	14人	15人	15人
入退院支援部会	15人	16人	14人
急変時対応・看取り支援部会	16人	16人	16人
I C T連携部会	15人	16人	16人
医療介護あるある川柳	57人	56人	54人

地域包括支援センターと医療機関との連携体制づくり件数

(単位：件)

	項目	2020 (令和 2) 年度 ^{※1}	2021 (令和 3) 年度 ^{※1}	2022 (令和 4) 年度 ^{※1}
きた地域包括支援センター	会議への参加件数	3	3	3
	その他	0	0	8
ひがし地域包括支援センター	会議への参加件数	3	3	3
	その他	0	0	0
にし地域包括支援センター	会議への参加件数	3	3	3
	その他	10	20	13
みなみ地域包括支援センター	会議への参加件数	3	3	3
	その他	416 ^{※2}	1,177 ^{※3}	1,066 ^{※4}
計	会議への参加件数	12	12	12
	その他	426	1,197	1,087

(出典) 各「地域包括支援センター事業月報」から抽出

※1 各地域包括支援センター月報を基に一部市にて修正の上、資料化

※2 416件のうち、408件はみなみ包括ニュースの郵送・配布

※3 1,177件のうち、1,170件はみなみ包括ニュースの郵送・配布

※3 1,066件のうち、1,048件はみなみ包括ニュースの郵送・配布

小金井市在宅医療・介護連携推進会議各部会における検討状況について

	日常療養支援・多職種連携研修部会	入退院支援部会	急変時対応・看取り支援部会	I C T連携部会
開催日	第3回：令和5年10月2日（月）	第2回：令和5年9月14日（木）	開催なし	第2回：令和5年7月31日（月）
目指す姿	本人が安心できる場所で専門職の支援を受けながら穏やかに暮らすことができる。	入退院の際に、医療機関・介護事業所等が情報共有を行うことで、本人・家族が望む場所で、不安なく穏やかに日常生活を過ごすことができる。	各ステージで食支援に対応できるチームが増えるとともに、本人・家族が納得できる看取りに向けて準備ができる。また、自宅か病院かで心が揺れていても、希望に応じた選択ができるように体制を整える。	【部会としての目指す姿】 医療と介護の連携を I C T にてそれぞれ円滑に行うようにする。
検討状況の概要	第14回多職種連携研修会の検討を行った。	入退院支援時における目指す姿達成に向け、「小金井市版退院支援・退院調整フロー図（以下「フロー図」という。）」を作成することを決定済みであり、フロー図に係る検討を行った。	—	①M C S 研修会について検討を行った。 ②退院時カンファレンス研修について検討を行った。
決定事項等	第14回多職種連携研修会を次のとおり実施予定 日時：令和5年11月15日（水）午後7時から 場所： テーマ：「多職種で防ごう高齢者虐待（仮）」 講師：外部講師（社会福祉士）	フロー図の作成者ほどの職種か等運用方法が不明確であることから、他自治体の運用方法を確認することとした。	看取り講演会にて食支援の事例発表を行うチーム等を探す。 市内病院での看取りに向け、病院からの情報収集を行う。	I C T 研修会を次のとおり実施予定 ①M C S 研修会 日時：令和5年10月6日（金）午後7時から 場所：東京都小金井歯科医師会 講師：株式会社エンブレース ②退院時カンファレンス研修会 日時：令和6年2月16日（金）午後7時から 場所：W e b 開催 講師：I C T 連携部会
次回	第4回：未定	第3回：令和6年1月25日（木）	第3回：令和5年10月25日（水）	第3回：令和5年11月13日（月）

会 議 録					
令和5年度第3回 日常療養支援・多職種連 携研修部会		日 時	令和5年10月2日(月) 午後7時～午後8時10分	場 所	WEB会議
事務局	小金井市福祉保健部介護福祉課				
出 席 者	委 員	部会長 伊藤 直樹 (みずたま介護ステーション) 副部会長 柳堀 明久 (陽なたりハビリデイサービス) 部会員 穂坂 英明 (前原診療所) 部会員 黒米 哲也 (西の久保歯科) 部会員 古屋 裕康 (日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック) 部会員 田村 亮一 (みなみ調剤薬局) 部会員 岩井 美香 (のがわ訪問看護ステーション) 部会員 久野 紀子 (にし地域包括支援センター)			
	事務局	介護福祉課包括支援係主査 浜松 俊彦 介護福祉課包括支援係主任 石井 哲平 小金井市在宅医療・介護連携支援室 川崎 恵美			
欠席者	田代 誠子 (在宅介護サービスエンゼルの会)				
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可	傍聴者数	0人		
傍聴不可・一部不可の場合の理由		—			
次 第					
1 開会					
2 議題 第14回多職種連携研修会					
3 その他 次回日程について					

1 開会

2 議題

第14回多職種連携研修について

9月6日開催予定の多職種連携研修の延期に伴い、研修内容の再設定について検討。

(1) 研修の内容について

ア 新型コロナウイルスの患者は少し少なくなりつつあり、むしろインフルエンザのほうが多いという印象がある。研修内容としては、テーマを同じものにするかは別として、コロナについて職種ごとの課題や改善点を知りたいという気持ちはある。

イ テーマはこのままでよいのではないか。コロナは終息したわけではないし、今後も続くと考えているので、準備を兼ねて皆さんがどのような対策をしてきたかなどは聞きたい。

ウ 延期になった際に申し込みが少なかった原因について、対面という開催方法なのか、コロナというテーマだったのかを考える必要がある。先日同職種で集まった際に「コロナはもういいよね」といった意見も聞かれた。コロナに対する興味が薄れているのであれば、少し違った角度から考える必要があるのではないかと思った。

エ 延期直前の応募状況を見ると、参加者が少なく、また、職種のバランスを取るのに苦慮していた印象がある。個人的にはコロナに興味はあるが、少し違うテーマにしてみても良いのかもしれない。

オ 勤務先でも陽性になると10日間出勤停止になるなど、コロナに関して「自分たちではどうしようもないよね」というようなスタッフ間でも半ばあきらめているような雰囲気はある。個人的にはコロナをどう乗り越えたかなど聞きたいところはあるが、部会で設定する内容と参加者が求める内容が異なるのは好ましくないのではないか。

カ コロナをテーマで実施するのであれば、資料3に記載の他市の事例が参考になるのではないか。

キ テーマは変えたほうが良いと思っている。応募人数が少なかった原因が対面方式にあるとすればWEBに変える必要があるし、WEBに変えるのであれば内容も再検討すべきと考える。

ク 開催方法については、WEBのほうが集まる可能性はあるし、インフルエンザの感染状況も考慮すればそうなるだろうと思う。

ケ 対面式であると人数制限があるので、WEBのほうが沢山の方に参加してもらえるのではないか。

コ 資料3で興味を持ったのは、トラブル・危機管理対応に関して、在宅でのクレーム対応等について話が聞ければよいし、独居高齢者の見取りに関しても、今後の課題ではあると思うので興味がある。また、終末期における服薬サポートに関しても面白そうという印象を持った。

サ 認知症の方とのコミュニケーションというテーマは各職種共通の課題なので人は集まりやすいのではないか。

シ ケアマネの立場から、家族のパワーバランス等により対応が難しくなることがある。本人だけでなく、多職種における家族も含めた関わり方のようなテーマはどうかと思う。

ス 市内でも虐待事例の話聞く。どのような対応をしているのかなどは関心がある。

セ 高齢者虐待をテーマにするのは良いと思う。自分の職種では高齢者虐待にかかわることがほぼないと感じるので、興味がある方も多いと思うし、知識を得て対応につながればなお良いと思う。

ソ 診察中に判断に迷うような難しい事例も経験したことがあり、専門家にそのようなことについて話を聞ける機会というのは良いと思う。

タ 高齢者虐待について、知らないことも多いと思うので、注意の仕方や対処方法がわかれば患者の支援など次につながると思う。

【ア～タ等の意見を踏まえて、以下のとおり決定】

チ 内容は「多職種で防ごう高齢者虐待（仮）」とする。

ツ 日程は11月14日（火）、15日（水）、17日（金）を候補日とし、講師と調整する。

テ 研修時間はおおむね1時間程度とする。

ト 質問事項は事前に参加者から集約する。

3 その他

次回日程 ICT連携部会との合同研修後（令和6年2月16日（金））とし、詳細は改めてMCSで調整する。

会 議 録				
令和5年度第2回 入退院支援部会	日 時	令和5年9月14日(木) 午後7時～午後8時	場 所	Web会議
事務局	小金井市福祉保健部介護福祉課			
出席者	委 員	部会長	執行 真之 (ひがこ訪問看護ステーション)	
		副部会長	出川 恵美 (居宅介護支援事業所つきみの)	
		部会員	竹田 溪輔 (竹田内科クリニック)	
		部会員	瀬口 秀孝 (桜町病院)	
		部会員	古田 菜々 (小金井リハビリテーション病院)	
		部会員	菊田 拓也 (菊田歯科医院)	
		部会員	水越 新人 (日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック)	
		部会員	佐藤 雅彰 (アトム薬局)	
		部会員	高橋 徹 (小金井ひがし地域包括支援センター)	
	事務局	介護福祉課主査	濱松 俊彦	
	介護福祉課包括支援係主任	石井 哲平		
欠席者	部会員 天野 秀達 (花物語こがねいナーシング)			
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可	傍聴者数	0人	
傍聴不可・一部不可の場合の理由		-		
次 第				
1 開会				
2 議題				
(1) 小金井市退院支援・退院調整フロー図に係る検討				
① 退院支援・退院調整フロー図作成に当たっての整理				
② 退院支援・退院調整フロー図に係る検討				
3 その他				

1 開会

2 議題

(1) 小金井市退院支援・退院調整フロー図に係る検討

事務局から資料1・2を用いて説明を行った後、次のとおり検討を行った。

ア フロー図は使われるものとする、周知について検討することも重要である。

イ ケアマネジャーは入退院時の情報提供について、参考資料のような書式を使用している。加算も取れることから、この様な書式を使用している事業所は多いと思う。ただし、加算が取れない場合や、多忙により参考資料のような書式を作成できない場合には、当該フロー図で情報提供することは想定される。

ウ 薬局の薬剤師と病院の薬剤師との連携については、東京都が提示している書式があり、加算も取れるものの、連携している実績自体が少ないのが現状である。また、調剤の仕方等について電話でやり取りすることはしばしばあるが、病院薬剤師がどのような情報を求めているかの把握も出来ていない。

エ 実際に使用する際には、手書きではなく、タイピングで入力できるようにしたい。そうしていかないと使われなくなっていくと思う。電子カルテと連携できるとなお良い。

オ 入院時と退院時が1枚となっているため、経過を残すのであれば、入院中の書式の保管についても検討が必要である。

カ 個人情報の関係にも配慮し、黒塗り等の加工がしやすいようにしたい。

キ 服薬状況の欄の大きさでは書ききれないため、おくすり手帳を参照することになると思うが、おくすり手帳を使用していない人については検討が必要である。疾患の欄も小さいので、大きくするとともに介護度とは分けて記載できると良い。

ク 診療情報提供書やおくすり手帳が添付されることを考えると、服薬状況の欄については、ちゃんと飲んでいるかや調剤の仕方について記載するのが良い。また、添付資料と重複する情報は記載せず、診療情報提供書に記載のない介護に関する情報を記載できると良い。

ケ 退院時に病院から発信する際にも、発信先は一つとしたい。複数関係者に発信するのは運用上現実的ではない。同様に在宅側から発信する場合も発信元は一つとしたい。

コ カンファレンスで使用できるようになると良い。また、病院として在宅に戻れるのかどうかを判断する際の参考としたい。

サ 当該フロー図は誰が記載するものなのか、発信者により添付される書類も異なるので同一の書式とすることが適切なのか、について検討が必要である。

シ 入院時についても発信先は病院となるので、病院としてどこから、どのような情報がほしいのかを整理した上で検討するのが良いと思う。

ス 病院から病院への情報提供も想定される。また、退院時については診療情報提供書やサマリで現状のフロー図の内容は記載されており、手間が増えるだけになる可能性がある。

セ 事務局にて、他自治体での運用方法や入退院時の加算の取得状況を調査し、情報を整理した上で、フロー図の検討を行うこととする。

3 その他

次回予定 令和5年1月25日（木）午後7時から

会 議 録					
令和5年度第2回 ICT連携部会	日 時	令和5年7月31日(月) 午後7時30分～午後8時10分	場 所	Web会議	
事務局	小金井市福祉保健部介護福祉課				
出席者 (敬称略)	委 員	部会長	田中 功一 (田中整形外科)		
		副部会長	戸原 雄 (日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック)		
		部会員	内山 雅之 (うちやまクリニック)		
		部会員	橋詰 雅志 (歯科診療室 橋詰)		
		部会員	中原 昌則 (伯雲堂薬局)		
		部会員	大山 美奈子 (小金井太陽病院)		
		部会員	前田 芳博 (指定居宅介護支援事業所赤とんぼ)		
		部会員	曾我 信也 (パーソナルケアサービス小金井かいわい)		
		部会員	清水 智恵 (訪問看護ステーション国立メディカルケアサテライト)		
		部会員	田口 重和 (みなみ地域包括支援センター)		
事務局	介護福祉課主査	浜松 俊彦			
	介護福祉課包括支援係主任	石井 哲平			
	小金井市在宅医療・介護連携支援室	川崎 恵美			
欠席者	立岡 慎哉 (桜町聖ヨハネホーム)				
傍聴の可否	◎可 ・ 一部不可 ・ 不可	傍聴者数	0人		
傍聴不可・一部不可の場合の理由		—			
次 第					
1 開会					
2 議題					
(1) MCS研修会について(10月6日開催)					
(2) 退院時カンファレンス研修について(2月16日開催予定)					
3 その他					

1 開会

(1) 委員自己紹介

前回欠席の委員（前田委員・大山委員）から自己紹介

2 議題

(1) M C S研修会について（10月6日開催）

資料1に基づき、田中部会長がエンブレース社に確認した内容について説明。

ア エンブレース社に事前に仮アカウントを準備してもらおう予定であったが、現在同社は仮アカウントの発行をしておらず、参加者については事前にM C Sへの登録が必須となる。

イ エンブレース社に対して数万円程度の講師謝礼が生じるが、問題ないか。

→ 以前と同額程度であれば問題ない（事務局）。

(2) 退院時カンファレンス研修について（2月16日開催予定）

事務局から資料2に基づき研修の対象となる診療報酬・介護加算について説明したのち、資料1に基づき田中部会長から補足説明。

ア 研修会の開催日時は、資料1上「19時半？」となっているが、19時から医師会館でハイブリットにて行うこととする。

イ 配役に関して、在宅担当医については、宮本諭先生に依頼する。管理栄養士については、不在でも支障がないため配役から削除する。患者・家族については、それぞれ田口部会員、大山部会員とする。

ウ 算定要件に関する質疑に対応するための職員については、事務局で調整する。

エ 動画の撮影は、令和6年1月19日（金）19時30分から多摩クリニックで行う。

オ 動画の構成は、入院中の病院と患者・家族は現地参加、その他在宅担当医師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャーはWEB参加とするが、撮影は配役者全員多摩クリニックに集合して行う。

カ 実際の退院カンファレンス時は、訪問看護師、ケアマネジャーは現地参加が多いのが実情ではあるが、研修の企図を鑑みて本研修においては両職種WEB参加とし、シナリオもそのように調整する。

3 その他

次回予定 令和5年11月13日（月）午後7時30分～

開催方法はハイブリットとするが、できる限り対面での参加とする。

小金井市在宅医療・介護連携推進のための基本方針

令和2年10月

令和6年4月改訂

小金井市

1 背景・目的

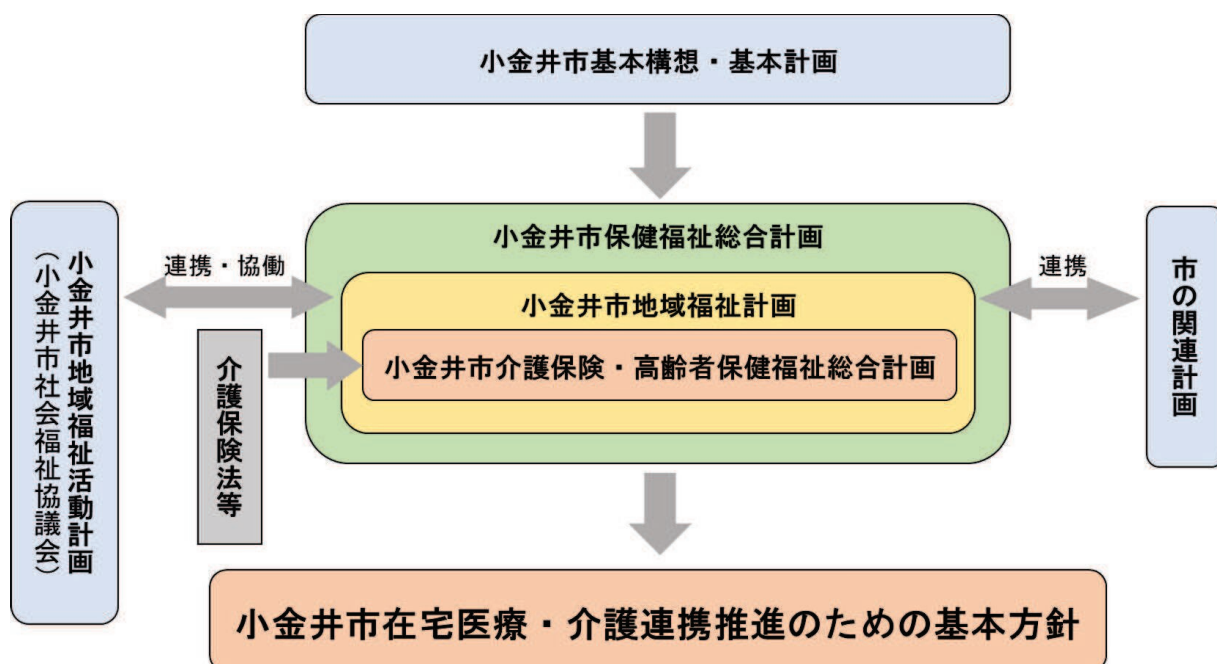
我が国では超高齢化が進展する中で、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係団体が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために必要な支援を行うことが求められています。

市では、最上位計画である小金井市基本構想を10年ごとに、同構想を具体化するために前・後期それぞれ5年ごとの基本計画を定め、福祉と健康づくりのための政策の取組方針を定めています。この方針を実現するため、小金井市保健福祉総合計画及び同計画に包含される介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画を定め、医療と介護の連携に取り組んできました。しかし、在宅医療・介護連携の推進を図るには、医療・介護の関係機関の協力、情報と意識の共有が必要となるところ、市の目指す理想像、明確な方針が示されていませんでした。

このため、令和2年10月、市及び市内医療・介護関係者が在宅医療・介護連携の推進に向けた取組を行うための旗印となる「在宅医療・介護連携推進基本方針」を策定いたしました。

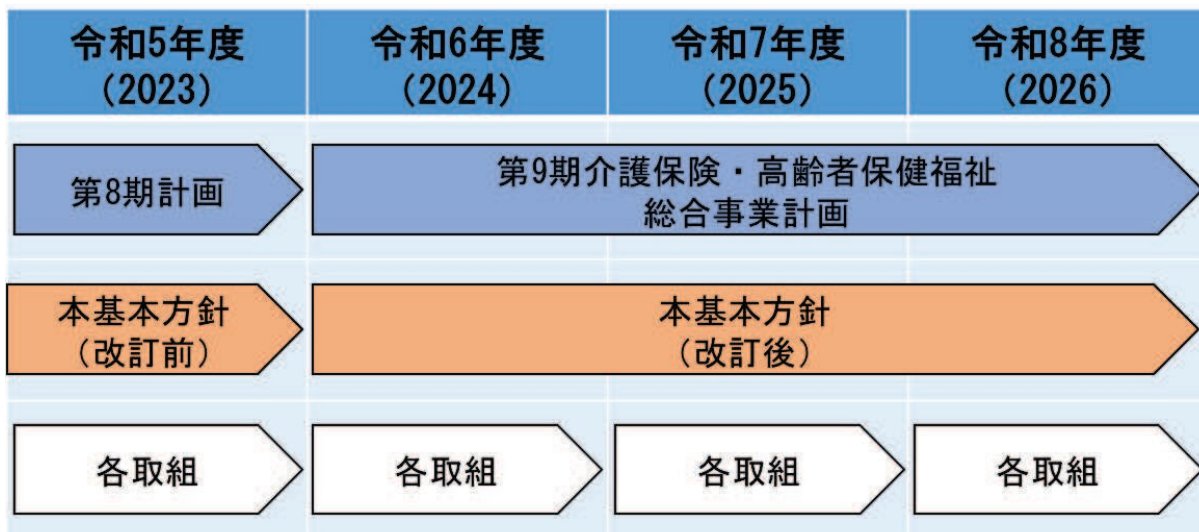
今後は、この基本方針に基づき、多くの市民が住み慣れた地域で最期を迎えられるよう在宅医療・介護連携を推進していきます。

2 位置付け



3 スケジュール

本方針は、第9期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画の計画期間と整合を図っていくため、令和6年度から令和8年度までの3か年を計画期間としています。目指すべき理想像の達成へ向けて、各事業のPDCAサイクルを展開していきます。



4 理想像とキャッチコピー

「なぜ在宅医療と介護の連携に取り組む必要があるのか」という認識の共有を市と地域の医療・介護関係者間で図るとともに、目標と課題に則した対応策の立案やその実効性を高めるため、市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像とキャッチコピーを小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。

小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像

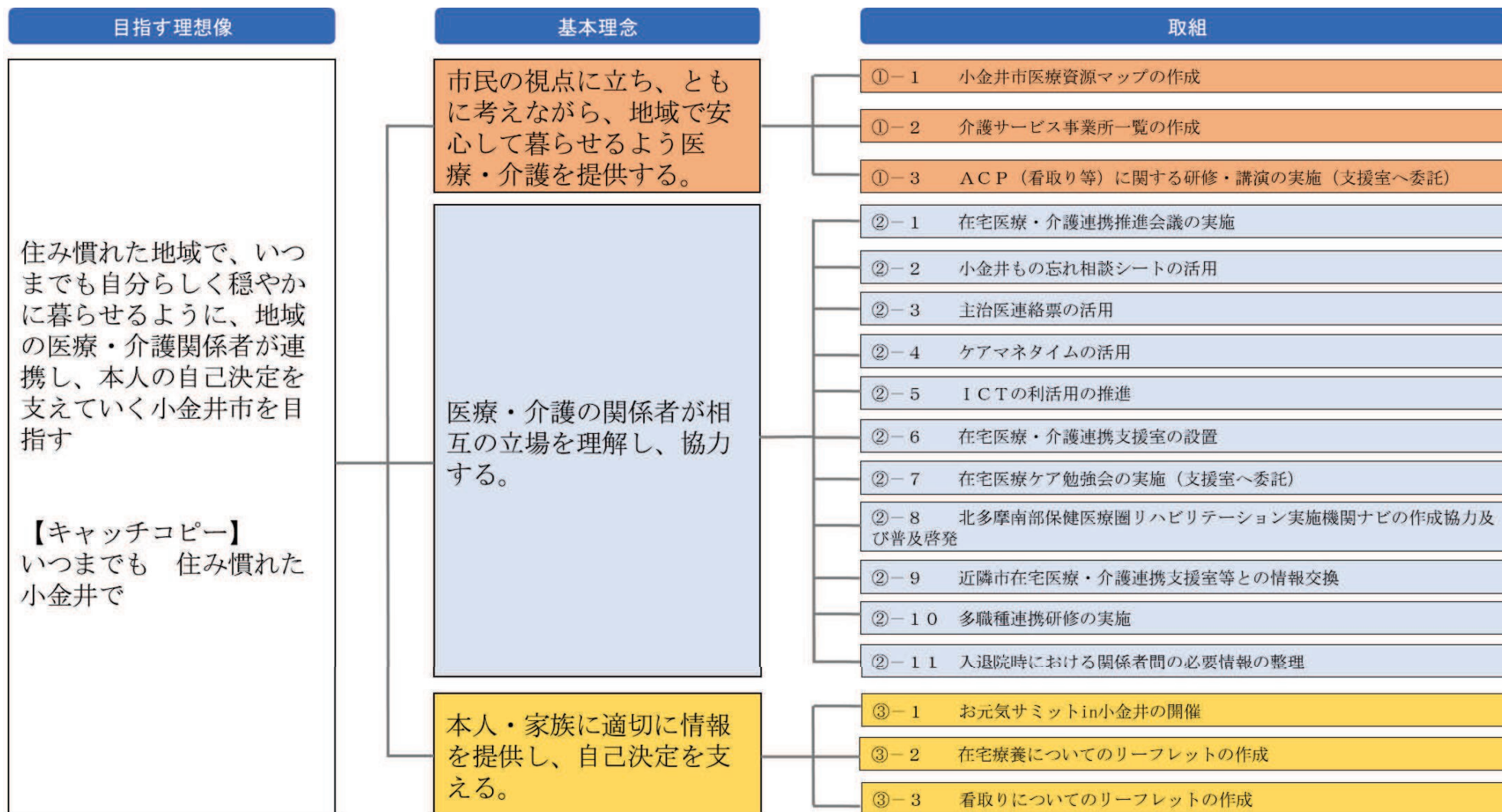
**住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく
穏やかに暮らせるように、地域の医療・
介護関係者が連携し、本人の自己決定を支
えていく小金井市を目指す**

小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像のキャッチコピー

いつまでも 住み慣れた小金井で

5 体系図

目指す理想像を実現するための基本理念、基本理念を達成するための取組を小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。



6 在宅医療・介護連携推進事業の事業内容

介護保険法（平成9年法律第123号）第115条の45では、介護保険制度の円滑な実施の観点から、市が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する地域支援事業を定めています。その地域支援事業実施要綱では、市が行うべき在宅医療・介護連携推進事業について、8つの事業、いわゆるア～クまでの事業全てを行うものとされていましたが、令和3年度の同要綱改正に伴い、下図のとおり整理されました。



引用：在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver. 3（厚生労働省老健局老人保健課 令和2年9月）

7 各取組の進捗を図る指標

【基本理念①】 市民の視点に立ち、ともに考えながら、地域で安心して暮らせるよう医療・介護を提供する。

取組	①-1 小金井市医療資源マップの作成			
事業概要	市民に医療資源に関する情報を提供するため、医療資源マップを作成の上、配布する。			
事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作成・配布	配布・検討	→	作成・配布

取組	①-2 介護サービス事業所一覧の作成			
事業概要	市民に介護資源に関する情報を提供するため、介護サービス事業所一覧を作成の上、配布する。			
事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作成・配布	→	→	→

取組	①-3 ACP（看取り等）に関する研修・講演の実施			
事業概要	将来の変化に備え、本人や家族等の希望に応じた医療・ケアが受けられる環境整備のため、研修・講演等を実施する。			
事業区分	ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	実施	→	→	→

【基本理念②】 医療・介護の関係者が相互の立場を理解し、協力する。

取組	②-1 在宅医療・介護連携推進会議の実施			
事業概要	地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討する。			
事業区分	イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	実施	→	→	→

取組	②-2 小金井もの忘れ相談シートの活用			
事業概要	認知症に関する家族・相談機関が連携して支援を続けるための相談シートの普及啓発を行う。			
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	運用・普及啓発	→	→	→

取組	②-3 主治医連絡票の活用			
事業概要	主治医とケアマネジャーが共有し連携を取りやすくするため、連絡票の普及啓発を行う。			
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	運用・普及啓発	→	→	→

取組	②-4 ケアマネタイムの活用			
事業概要	医師と連絡が取りやすい方法、曜日、時間帯等を示した一覧の周知を行う。			
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	運用・普及啓発	→	→	→

取組	②-5 ICTの利活用の推進			
事業概要	事務負担の軽減や円滑な連携のため、ICTに係る情報提供や研修の開催、関係機関同士の情報共有の支援等を行う。			
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	実施	→	→	→

取組	②－6 在宅医療・介護連携支援室の設置			
事業概要	在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置・運営することにより、連携の取組を支援する。			
事業区分	オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	実施	→	→	→

取組	②－7 在宅医療ケア勉強会の実施			
事業概要	医療・介護事業者等の関係者に対して主に在宅医療に関する医療知識に関する研修等を実施する。			
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	3回以上実施	→	→	→

取組	②－8 北多摩南部保健医療圏リハビリテーション実施機関ナビの作成協力及び普及啓発			
事業概要	北多摩南部保健医療圏地域リハビリテーション支援センターが作成する実施機関ナビの作成協力・普及啓発を行う。			
事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	普及啓発	→	→	→

取組	②－9 近隣市在宅医療・介護連携支援室等との情報交換			
事業概要	近隣市の在宅医療・介護連携支援室職員との情報交換を行い、自治体間での連携を強化する。			
事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	検討・実施	実施	→	→

取組	②-10 多職種連携研修の実施			
事業概要	医療・介護関係者の相互理解を深め、顔の見える関係性を構築することにより、連携の推進を図る。			
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	企画・実施	→	→	→

取組	②-11 入退院時における関係者間の必要情報の整理			
事業概要	職種ごとの入退院時に必要な情報を整理し、情報の提供体制を整備することにより、入退院支援を行う。			
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	検討	検討・実施	運用	→

【基本理念③】 本人・家族に適切に情報を提供し、自己決定を支える。

取組	③-1 お元気サミット in 小金井の開催			
事業概要	在宅医療・介護連携に関する情報の普及啓発のため、講演会、シンポジウム等を開催する。			
事業区分	キ 地域住民への普及啓発			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	講座満足度 80%	講座満足度 81%	講座満足度 82%	講座満足度 83%

取組	③-2 在宅療養についてのリーフレットの作成			
事業概要	在宅療養に関する普及啓発のため、在宅療養リーフレットを作成の上、配布する。			
事業区分	キ 地域住民への普及啓発			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作成・配布	配布	→	→

取組	③-3 看取りについてのリーフレットの作成			
事業概要	ACPの普及啓発の一環として、急変時の対応と看取りに向けた市民への理解を広げるため、リーフレットを作成する。			
事業区分	キ 地域住民への普及啓発			
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	作成・配布	→	→	→

8 推進体制

本基本方針に位置付けた施策を推進するため、在宅医療・介護連携推進会議を親会議とし、具体的な課題等の検討を行う場として4つの部会を設置しています。

4つの部会については、在宅医療・介護連携推進事業の手引きVer. 3に「在宅療養者の生活の場において、医療と介護の連携した対応が求められる場面（①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り）を意識した取組が必要である」と示されていることと、これまでの本市での在宅医療・介護連携推進事業の取組を考慮し、(1)日常療養・多職種連携研修部会、(2)入退院支援部会、(3)急変時対応・看取り支援部会、(4)ICT連携部会の4部会としました。

なお、認知症に関しては、特段の部会を設けず認知症施策事業推進委員会及び認知症連携会議等、既存の機関で必要事項等を検討し、必要に応じて在宅医療・介護連携推進会議等と連携することとしています。

【部会ごとの目指す姿と主な検討項目】

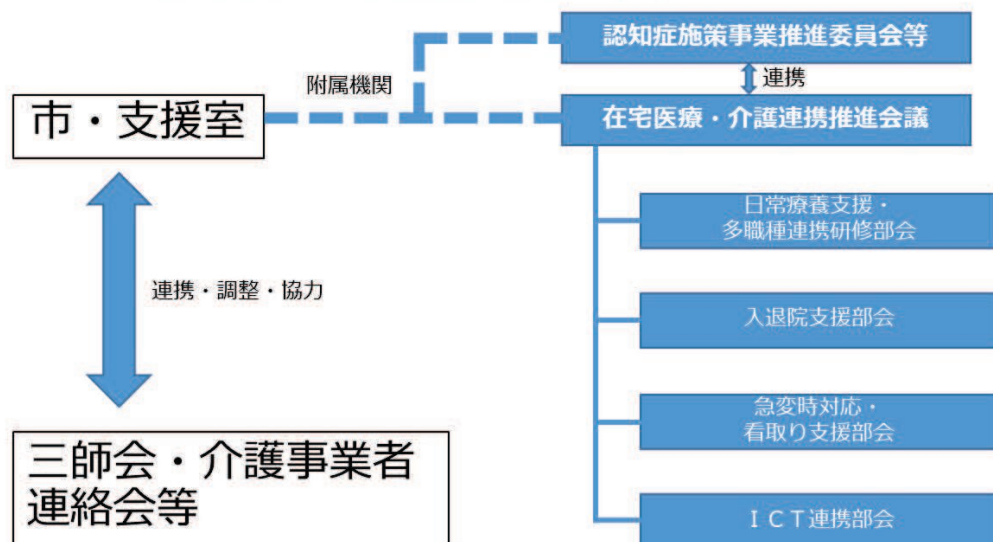
部会名	日常療養・多職種連携研修部会
目指す姿	本人が安心できる場所で専門職の支援を受けながら穏やかに暮らすことができる。
主な検討区分	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 (カ) 医療・介護関係者の研修

部会名	入退院支援部会
目指す姿	入退院の際に、医療機関・介護事業所等が情報共有を行うことで、本人・家族が望む場所で、不安なく穏やかに日常生活を過ごすことができる。
主な検討区分	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

部会名	急変時対応・看取り支援部会
目指す姿	各ステージで食支援に対応できるチームが増えるとともに、本人・家族が納得できる看取りに向けて準備ができる。また、自宅か病院かで心が揺れていても、希望に応じた選択ができるように体制を整える。
主な検討区分	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 (キ) 地域住民への普及啓発

部会名	I C T連携部会
目指す姿	医療と介護の連携をI C Tにてそれぞれ円滑に行うようにする。
主な検討区分	(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

在宅医療・介護連携推進会議 体系図



在宅医療と介護連携イメージ（在宅医療の4場面別にみた連携の推進）

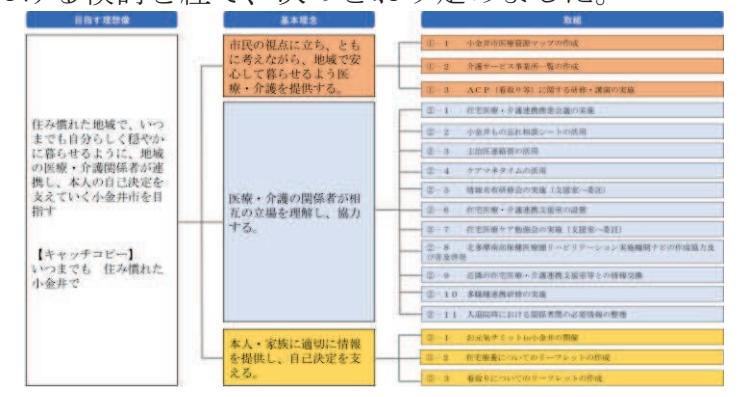
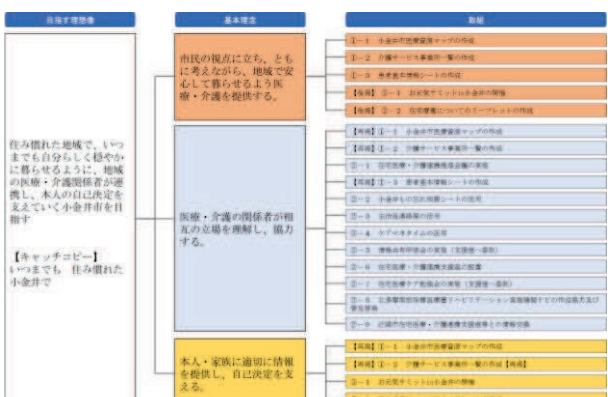


引用：在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver. 3（厚生労働省老健局老人保健課 令和2年9月）

小金井市在宅医療・介護連携推進事業基本方針 新旧対象表

改正後	現行	備考
<p>1 背景・目的</p> <p>我が国では超高齢化が進展する中で、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係団体が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために必要な支援を行うことが求められています。</p> <p>市では、<u>最上位計画である小金井市基本構想を10年ごとに、同構想を具体化するために前・後期それぞれ5年ごとの基本計画を定め、福祉と健康づくりのための政策の取組方針を定めています。</u>この<u>方針</u>を実現するため、小金井市保健福祉総合計画及び同計画に包含される介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画を定め、医療と介護の連携に取り組んできました。しかし、在宅医療・介護連携の推進を図るには、医療・介護の関係機関の協力、情報と意識の共有が必要となるところ、市の目指す理想像、明確な方針が示されていませんでした。</p> <p>このため、<u>令和2年10月、市及び市内医療・介護関係者が在宅医療・介護連携の推進に向けた取組を行うための旗印となる「在宅医療・介護連携推進基本方針」を策定いたしました。</u></p> <p>今後は、この基本方針に基づき、多くの市民が住み慣れた地域で最期を迎えられるよう在宅医療・介護連携を推進していきます。</p> <p>2 位置付け</p>	<p>1 背景・目的</p> <p>我が国では超高齢化が進展する中で、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の医療・介護の関係団体が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護を一体的に提供するために必要な支援を行うことが求められています。</p> <p>市では、第4次小金井市基本構想・基本計画を定め、福祉と健康づくりのための施策大綱を「誰もが安心して暮らせる思いやりのあるまち」と定めています。この大綱を実現するため、第2期小金井市保健福祉総合計画及び同計画に包含される第7期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画を定め、医療と介護の連携に取り組んできました。しかし、在宅医療・介護連携の推進を図るには、医療・介護の関係機関の協力、情報と意識の共有が必要となるところ、市の目指す理想像、明確な方針が示されていませんでした。</p> <p>このため、市及び市内医療・介護関係者が在宅医療・介護連携の推進に向けた取組を行うための旗印となる「在宅医療・介護連携推進基本方針」を策定<u>することとしました。</u></p> <p>今後は、この基本方針に基づき、多くの市民が住み慣れた地域で最期を迎えられるよう在宅医療・介護連携を推進していきます。</p> <p>2 位置付け</p>	

改正後	現行	備考																																
<p>3 スケジュール</p> <p>本方針は、<u>第9期</u>介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画の計画期間と整合を図っていくため、<u>令和6年度から令和8年度までの3か年</u>を計画期間としています。目指すべき理想像の達成へ向けて、各事業のP D C Aサイクルを展開していきます。</p> <table border="1" data-bbox="179 885 929 1220"> <thead> <tr> <th>令和5年度 (2023)</th> <th>令和6年度 (2024)</th> <th>令和7年度 (2025)</th> <th>令和8年度 (2026)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第8期計画</td> <td colspan="3">第9期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画</td> </tr> <tr> <td>本基本方針 (改訂前)</td> <td colspan="3">本基本方針 (改訂後)</td> </tr> <tr> <td>各取組</td> <td>各取組</td> <td>各取組</td> <td>各取組</td> </tr> </tbody> </table>	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	第8期計画	第9期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画			本基本方針 (改訂前)	本基本方針 (改訂後)			各取組	各取組	各取組	各取組	<p>3 スケジュール</p> <p>本方針は、<u>第8期</u>介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画の計画期間と整合を図っていくため、<u>令和2年度から令和5年度までの4か年</u>を計画期間としています。目指すべき理想像の達成へ向けて、各事業のP D C Aサイクルを展開していきます。</p> <table border="1" data-bbox="1086 885 1836 1220"> <thead> <tr> <th>令和2年度 (2020)</th> <th>令和3年度 (2021)</th> <th>令和4年度 (2022)</th> <th>令和5年度 (2023)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第7期計画</td> <td colspan="3">第8期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画</td> </tr> <tr> <td colspan="4">本基本方針</td> </tr> <tr> <td>各取組</td> <td>各取組</td> <td>各取組</td> <td>各取組</td> </tr> </tbody> </table>	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	第7期計画	第8期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画			本基本方針				各取組	各取組	各取組	各取組	
令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)																															
第8期計画	第9期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画																																	
本基本方針 (改訂前)	本基本方針 (改訂後)																																	
各取組	各取組	各取組	各取組																															
令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)																															
第7期計画	第8期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画																																	
本基本方針																																		
各取組	各取組	各取組	各取組																															
<p>4 理想像とキャッチコピー</p> <p>「なぜ在宅医療と介護の連携に取り組む必要があるのか」という認識の共有を市と地域の医療・介護関係者間で図るとともに、目標と課題に則した対応策の立案やその実</p>	<p>4 理想像とキャッチコピー</p> <p>「なぜ在宅医療と介護の連携に取り組む必要があるのか」という認識の共有を市と地域の医療・介護関係者間で図るとともに、目標と課題に則した対応策の立案やその実</p>																																	

改正後	現行	備考
<p>効性を高めるため、市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像とキャッチコピーを小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく穏やかに暮らせるように、地域の医療・介護関係者が連携し、本人の自己決定を支えていく小金井市を目指す</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像のキャッチコピー</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">いつまでも 住み慣れた小金井で</p> </div>	<p>効性を高めるため、市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像とキャッチコピーを小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく穏やかに暮らせるように、地域の医療・介護関係者が連携し、本人の自己決定を支えていく小金井市を目指す</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">小金井市の在宅医療・介護連携推進事業が目指す理想像のキャッチコピー</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">いつまでも 住み慣れた小金井で</p> </div>	
<p>5 体系図</p> <p>目指す理想像を実現するための基本理念、基本理念を達成するための取組を小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。</p>  <p>The diagram for the revised plan shows a flow from the 'Ideal Image' (住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく穏やかに暮らせるように、地域の医療・介護関係者が連携し、本人の自己決定を支えていく小金井市を目指す) to 'Basic Concepts' (市民の視点に立ち、ともに考えながら、地域で安心して暮らせるよう医療・介護を提供する。 and 医療・介護の関係者が相互の立場を理解し、協力する。). These concepts lead to 'Measures' (e.g., ① 小金井市在宅医療推進委員会の設置, ② 介護サービス事業者一環の作成, etc.). A 'Catchphrase' (いつまでも 住み慣れた小金井で) is also shown.</p>	<p>5 体系図</p> <p>目指す理想像を実現するための基本理念、基本理念を達成するための取組を小金井市在宅医療・介護連携推進会議における検討を経て、次のとおり決めました。</p>  <p>The diagram for the current plan shows a flow from the 'Ideal Image' (住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく穏やかに暮らせるように、地域の医療・介護関係者が連携し、本人の自己決定を支えていく小金井市を目指す) to 'Basic Concepts' (市民の視点に立ち、ともに考えながら、地域で安心して暮らせるよう医療・介護を提供する。 and 医療・介護の関係者が相互の立場を理解し、協力する。). These concepts lead to 'Measures' (e.g., ① 小金井市在宅医療推進委員会の設置, ② 介護サービス事業者一環の作成, etc.). A 'Catchphrase' (いつまでも 住み慣れた小金井で) is also shown.</p>	
<p>6 在宅医療・介護連携推進事業の事業内容</p> <p>介護保険法（平成9年法律第123号）第115条の4</p>	<p>6 在宅医療・介護連携推進事業の事業内容</p> <p>介護保険法（平成9年法律第123号）第115条の4</p>	

改正後	現行	備考
<p>5では、介護保険制度の円滑な実施の観点から、市が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する地域支援事業を定めています。その地域支援事業実施要綱では、市が行うべき在宅医療・介護連携推進事業について、<u>8つの事業、いわゆるア～クまでの事業全てを行うものとされていましたが、令和3年度の同要綱改正に伴い、下図のとおり整理されました。</u></p>	<p>5では、介護保険制度の円滑な実施の観点から、市が要介護状態等となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援する地域支援事業を定めています。その地域支援事業実施要綱では、市が行うべき在宅医療・介護連携推進事業について、<u>次のとおり定めている。</u></p>	備考
	<p>ア 地域の医療・介護の資源の把握 地域の医療機関、介護事業所等の住所、機能等を把握し、これまでに自治体等が把握している情報と合わせて、リスト又はマップを作成する。作成したリスト等は、地域の医療・介護関係者間の連携等に活用する。</p>	備考
<p>引用：在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver. 3 (厚生労働省老健局老人保健課 令和2年9月)</p>	<p>イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状の把握と課題の抽出、解決策等の検討を行う。</p>	備考
	<p>ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 地域の医療・介護関係者の協力を得ながら、切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供される体制の構築に向けて必要となる具体的取組を企画・立案する。</p>	備考
	<p>エ 医療・介護関係者の情報共有の支援 情報共有の手順等を定めた情報共有ツールを整備する等、地域の医療・介護関係者の情報共有を支援する。</p>	備考

改正後	現行	備考
<p>7 各取組の進捗を図る指標</p> <p>【基本理念①】市民の視点に立ち、ともに考えながら、地域で安心して暮らせるよう医療・介護を提供する。</p>	<p>オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援 地域の在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営を行うために、在宅医療・介護の連携を支援する人材を配置し、地域の医療・介護関係者、地域包括支援センター等からの、在宅医療・介護連携に関する事項の相談を受け付ける。また、必要に応じて、退院の際の地域の医療関係者と介護関係者の連携の調整や、患者、利用者又は家族の要望を踏まえた、地域の医療機関等・介護事業者相互の紹介を行う。</p>	
	<p>カ 医療・介護関係者の研修 地域の医療・介護関係者の連携を実現するために、多職種でのグループワーク等の研修を行う。また、必要に応じて、地域の医療関係者に介護に関する研修、介護関係者に医療に関する研修を行う。</p>	
	<p>キ 地域住民への普及啓発 在宅医療・介護連携に関する講演会の開催、パンフレットの作成・配布等により、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する。</p>	
	<p>ク 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携 複数の関係市町村が連携して、広域連携が必要な事項について協議する。</p>	
	<p>7 各取組の進捗を図る指標</p> <p>【基本理念①】市民の視点に立ち、ともに考えながら、地域で安心して暮らせるよう医療・介護を提供する。</p>	

改正後					現行					備考
取組	①-1 小金井市医療資源マップの作成				取組	①-1 小金井市医療資源マップの作成				
事業概要	市民に医療資源に関する情報を提供するため、医療資源マップを作成の上、配布する。				事業概要	市民に医療資源に関する情報を提供するため、医療資源マップを作成の上、配布する。				
事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握				事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	作成・配布	配布・検討	→	作成・配布		作成・配布	配布・検討	→	作成・配布	
取組	①-2 介護サービス事業所一覧の作成				取組	①-2 介護サービス事業所一覧の作成				
事業概要	市民に介護資源に関する情報を提供するため、介護サービス事業所一覧を作成の上、配布する。				事業概要	市民に介護資源に関する情報を提供するため、介護サービス事業所一覧を作成の上、配布する。				
事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握				事業区分	ア 地域の医療・介護の資源の把握				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	作成・配布	→	→	→		作成・配布	→	→	→	
取組	①-3 ACP（看取り等）に関する研修・講演の実施				取組	①-3 患者基本情報シートの作成				
事業概要	将来の変化に備え、本人や家族等の希望に応じた医療・ケアが受けられる環境整備のため、研修・講演等を実施する。				事業概要	入院時に病院が使用することを想定した患者基本情報シートを作成し、ケアマネジャーへ配付の上、運用を開始する。				
事業区分	ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進				事業区分	ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	実施	→	→	→		検討・周知	運用	⇒	運用・見直し	

改正後					現行					備考
【基本理念②】医療・介護の関係者が相互の立場を理解し、協力する。					【基本理念②】医療・介護の関係者が相互の立場を理解し、協力する。					
取組	②-1 在宅医療・介護連携推進会議の実施				取組	②-1 在宅医療・介護連携推進会議の実施				
事業概要	地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討する。				事業概要	地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討する。				
事業区分	イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討				事業区分	イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討				
成果指標	令和5年度 実施	令和6年度 →	令和7年度 →	令和8年度 →	成果指標	令和2年度 実施	令和3年度 →	令和4年度 →	令和5年度 →	
取組	②-2 小金井もの忘れ相談シートの活用				取組	②-2 小金井もの忘れ相談シートの活用				
事業概要	認知症に関する家族・相談機関が連携して支援を続けるための相談シートの普及啓発を行う。				事業概要	認知症に関する家族・相談機関が連携して支援を続けるための相談シートの普及啓発を行う。				
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				
成果指標	令和5年度 運用・普及啓発	令和6年度 →	令和7年度 →	令和8年度 →	成果指標	令和2年度 運用・普及啓発	令和3年度 →	令和4年度 →	令和5年度 →	
取組	②-3 主治医連絡票の活用				組	②-3 主治医連絡票の活用				
事業概要	主治医とケアマネジャーが共有し連携を取りやすくするため、連絡票の普及啓発を行う。				事業概要	主治医とケアマネジャーが共有し連携を取りやすくするため、連絡票の普及啓発を行う。				
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				
成果指標	令和5年度 運用・普及啓発	令和6年度 →	令和7年度 →	令和8年度 →	成果指標	令和2年度 運用・普及啓発	令和3年度 →	令和4年度 →	令和5年度 →	

改正後					現行					備考
取組	②-4 ケアマネタイムの活用				取組	②-4 ケアマネタイムの活用				
事業概要	医師と連絡が取りやすい方法、曜日、時間帯等を示した一覧の周知を行う。				事業概要	医師と連絡が取りやすい方法、曜日、時間帯等を示した一覧の周知を行う。				
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	運用・普及啓発	→	→	→	運用・普及啓発	→	→	→		
取組	②-5 <u>ICTの利活用の推進</u>				取組	②-5 <u>情報共有研修会の実施</u>				
事業概要	<u>事務負担の軽減や円滑な連携のため、ICTに係る情報提供や研修の開催、関係機関同士の情報共有の支援等を行う。</u>				事業概要	医療・介護事業者等の関係機関の情報共有に関する研修の開催、関係機関同士の情報共有の支援等を行う。				
事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				事業区分	エ 医療・介護関係者の情報共有の支援				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	実施	→	→	→	実施	→	→	→		
取組	②-6 在宅医療・介護連携支援室の設置				取組	②-6 在宅医療・介護連携支援室の設置				
事業概要	在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置・運営することにより、連携の取組を支援する。				事業概要	在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置・運営することにより、連携の取組を支援する。				
事業区分	オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援				事業区分	オ 在宅医療・介護連携に関する相談支援				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	実施	→	→	→	実施	→	→	→		

改正後					現行					備考
取組	②-7 在宅医療ケア勉強会の実施				取組	②-7 在宅医療ケア勉強会の実施				
事業概要	医療・介護事業者等の関係者に対して主に在宅医療に関する医療知識に関する研修等を実施する。				事業概要	医療・介護事業者等の関係者に対して在宅医療・介護連携に関する研修等を実施する。				
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修				事業区分	カ 医療・介護関係者の研修				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	3回以上実施	→	→	→		3回以上実施	→	→	→	
取組	②-8 北多摩南部保健医療圏リハビリテーション実施機関ナビの作成協力及び普及啓発				取組	②-8 北多摩南部保健医療圏リハビリテーション実施機関ナビの作成協力及び普及啓発				
事業概要	北多摩南部保健医療圏地域リハビリテーション支援センターが作成する実施機関ナビの作成協力・普及啓発を行う。				事業概要	北多摩南部保健医療圏地域リハビリテーション支援センターが作成する実施機関ナビの作成協力・普及啓発を行う。				
事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携				事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	普及啓発	→	→	→		普及啓発	→	→	→	
取組	②-9 近隣市在宅医療・介護連携支援室等との情報交換				取組	②-9 近隣市在宅医療・介護連携支援室等との情報交換				
事業概要	近隣市の在宅医療・介護連携支援室職員との情報交換を行い、自治体間での連携を強化する。				事業概要	近隣市の在宅医療・介護連携支援室職員との情報交換を行い、自治体間での連携を強化する。				
事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携				事業区分	ク 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携				
成果指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	成果指標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	検討・実施	実施	→	→		検討・実施	実施	→	→	

改正後					現行					備考	
取組	②-10 多職種連携研修の実施										
事業概要	医療・介護関係者の相互理解を深め、顔の見える関係性を構築することにより、連携の推進を図る。										
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修										
成果指標	令和5年度 企画・実施	令和6年度 →	令和7年度 →	令和8年度 →							
取組	②-11 入退院時における関係者間の必要情報の整理										
事業概要	職種ごとの入退院時に必要な情報を整理し、情報の提供体制を整備することにより、入退院支援を行う。										
事業区分	カ 医療・介護関係者の研修										
成果指標	令和5年度 検討	令和6年度 検討・実施	令和7年度 運用	令和8年度 →							
<p>【基本理念③】本人・家族に適切に情報を提供し、自己決定を支える。</p>					<p>【基本理念③】本人・家族に適切に情報を提供し、自己決定を支える。</p>						
取組	③-1 お元気サミット in 小金井の開催				取組	③-1 お元気サミット in 小金井の開催					
事業概要	在宅医療・介護連携に関する情報の普及啓発のため、講演会、シンポジウム等を開催する。				事業概要	在宅医療・介護連携に関する情報の普及啓発のため、講演会、シンポジウム等を開催する。					
事業区分	キ 地域住民への普及啓発				事業区分	キ 地域住民への普及啓発					
成果指標	令和5年度 講座満足度 80%	令和6年度 講座満足度 81%	令和7年度 講座満足度 82%	令和8年度 講座満足度 83%	成果指標	令和2年度 講座満足度 75%	令和3年度 講座満足度 77%	令和4年度 講座満足度 78%	令和5年度 講座満足度 80%		

改正後					現行					備考	
取組	③-2 在宅療養についてのリーフレットの作成				取組	③-2 在宅療養についてのリーフレットの作成					
事業概要	在宅療養に関する普及啓発のため、在宅療養リーフレットを作成の上、配布する。				事業概要	在宅療養に関する普及啓発のため、在宅療養リーフレットを作成の上、配布する。					
事業区分	キ 地域住民への普及啓発				事業区分	キ 地域住民への普及啓発					
成果指標	令和5年度 作成・配布	令和6年度 配布	令和7年度 →	令和8年度 →	成果指標	令和2年度 作成・配布	令和3年度 配布	令和4年度 →	令和5年度 →		
取組	③-3 看取りについてのリーフレットの作成										
事業概要	ACPの普及啓発の一環として、急変時の対応と看取りに向けた市民への理解を広げるため、リーフレットを作成する。										
事業区分	キ 地域住民への普及啓発										
成果指標	令和5年度 作成・配布	令和6年度 →	令和7年度 →	令和8年度 →							
<h3>8 推進体制</h3> <p>本基本方針に位置付けた施策を推進するため、在宅医療・介護連携推進会議を親会議とし、具体的な課題等の検討を行う場として4つの部会を設置しています。</p> <p>4つの部会については、在宅医療・介護連携推進事業の手引きVer. 3に「在宅療養者の生活の場において、医療と介護の連携した対応が求められる場面（①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り）を意識した取組が必要である」と示されていることと、これまでの本市での在宅医療・介護連携推進事業の取組を考慮し、(1)日常療養・多職種連携研修部会、(2)入退院支援部会、(3)急変時対応・看取り支援部会、(4)ICT連携部会の4部会</p>											

改正後	現行	備考												
<p><u>としました。</u> <u>なお、認知症に関しては、特段の部会を設けず認知症施策事業推進委員会及び認知症連携会議等、既存の機関で必要事項等を検討し、必要に応じて在宅医療・介護連携推進会議等と連携することとしています。</u></p> <p><u>【部会ごとの目指す姿と主な検討項目】</u></p> <table border="1" data-bbox="145 507 981 930"> <tr> <td data-bbox="145 507 257 592"><u>部会名</u></td> <td data-bbox="257 507 981 592"><u>日常療養・多職種連携研修部会</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="145 592 257 676"><u>目指す姿</u></td> <td data-bbox="257 592 981 676"><u>本人が安心できる場所で専門職の支援を受けながら穏やかに暮らすことができる。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="145 676 257 930"><u>主な検討区分</u></td> <td data-bbox="257 676 981 930"> <u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u> <u>(カ) 医療・介護関係者の研修</u> </td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="145 965 981 1385"> <tr> <td data-bbox="145 965 257 1050"><u>部会名</u></td> <td data-bbox="257 965 981 1050"><u>入退院支援部会</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="145 1050 257 1173"><u>目指す姿</u></td> <td data-bbox="257 1050 981 1173"><u>入退院の際に、医療機関・介護事業所等が情報共有を行うことで、本人・家族が望む場所で、不安なく穏やかに日常生活を過ごすことができる。</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="145 1173 257 1385"><u>主な検討区分</u></td> <td data-bbox="257 1173 981 1385"> <u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u> </td> </tr> </table>	<u>部会名</u>	<u>日常療養・多職種連携研修部会</u>	<u>目指す姿</u>	<u>本人が安心できる場所で専門職の支援を受けながら穏やかに暮らすことができる。</u>	<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u> <u>(カ) 医療・介護関係者の研修</u>	<u>部会名</u>	<u>入退院支援部会</u>	<u>目指す姿</u>	<u>入退院の際に、医療機関・介護事業所等が情報共有を行うことで、本人・家族が望む場所で、不安なく穏やかに日常生活を過ごすことができる。</u>	<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u>		
<u>部会名</u>	<u>日常療養・多職種連携研修部会</u>													
<u>目指す姿</u>	<u>本人が安心できる場所で専門職の支援を受けながら穏やかに暮らすことができる。</u>													
<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u> <u>(カ) 医療・介護関係者の研修</u>													
<u>部会名</u>	<u>入退院支援部会</u>													
<u>目指す姿</u>	<u>入退院の際に、医療機関・介護事業所等が情報共有を行うことで、本人・家族が望む場所で、不安なく穏やかに日常生活を過ごすことができる。</u>													
<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u>													

改正後		現行	備考
<u>部会名</u>	<u>急変時対応・看取り支援部会</u>		
<u>目指す姿</u>	<u>各ステージで食支援に対応できるチームが増えるとともに、本人・家族が納得できる看取りに向けて準備ができる。また、自宅か病院かで心が揺れていても、希望に応じた選択ができるように体制を整える。</u>		
<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u> <u>(キ) 地域住民への普及啓発</u>		
<u>部会名</u>	<u>I C T連携部会</u>		
<u>目指す姿</u>	<u>医療と介護の連携を I C Tにてそれぞれ円滑に行うようにする。</u>		
<u>主な検討区分</u>	<u>(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討</u> <u>(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援</u>		

改正後	現行	備考
<p style="text-align: center;">在宅医療・介護連携推進会議 体系図</p> <p style="text-align: center;">在宅医療と介護連携イメージ（在宅医療の4場面別に見た連携の推進）</p> <p>日常の療養支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種協働による患者や家族の生活を支える観点からの在宅医療・介護の提供 ・緩和ケアの提供 ・家族への支援 ・認知症ケアバスを活用した支援 <p>入退院支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院医療機関と在宅医療・介護に係る機関との協働・情報共有による入退院支援 ・一体的でスムーズな医療・介護サービスの提供 <p>急変時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養者の病状の急変時における往診や訪問看護の体制及び入院病床の確保 ・患者の急変時における救急との情報共有 <p>看取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れた自宅や介護施設等、患者が望む場所での看取りの実施 ・人生の最終段階における意思決定支援 <p style="text-align: center;">行政</p> <p>引用：在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver. 3（厚生労働省老健局老人保健課 令和2年9月）</p>		

令和5年度

入場無料!

申込不要!

お元気サミット・ 介護みらいフェス



11月8日(水) 10:00-17:00
9日(木) 10:00-16:00

会場

小金井 宮地楽器ホール(小ホール等)
(武蔵小金井駅 南口徒歩1分)

11月8日(水) フェスティバルコートにキッチンカーが来ます!(10:00-16:00)
マルチパーパススペースではスマホ相談会を行います!(10:00-16:00)

10:00-12:00 認知症

【第一部】シンポジウム

「知って安心!「小金井の認知症施策」～小金井市に住み続けるために～」

【第二部】パネルディスカッション

「“商業活性化”福祉への挑戦!」～地元根差した商業者ができること～

13:30-15:30 生活支援

(13:00-14:00) 【第一部】パラリンピック正式種目 ボッチャ体験会

(14:15-15:30) 【第二部】市民参加による朗読劇

「いつまでも安心して暮らしていくために今やっておくこと～お金の管理編～」

15:40-16:30 介護予防

小金井さくら体操実演

11月9日(木) マルチパーパススペースでは福祉用具の展示を行います!(10:00-16:00)

10:00-12:00 小金井市介護事業者連絡会

【第一部】講演・実演「腰痛、転倒予防について」(体操あり)

【第二部】パネルディスカッション「施設の感染予防とご利用者の楽しみについて」

13:30-16:00 在宅医療・介護連携

看取り市民公開講座

【第一部】朗読劇「家で迎えた最期」～母の回想～

【第二部】講演 「元気なうちに考える 「人生の最期に過ごしたい場所」

パネル展示

- 市内介護事業所の取組
- 医師会・薬剤師会・消防署等の取組
- 小金井市の高齢者施策(介護予防、認知症、在宅医療・介護連携、生活支援等)

問合せ先 小金井市福祉保健部介護福祉課包括支援係

TEL 042-387-9845

【主催:小金井市、小金井市介護事業者連絡会 後援:小金井市商工会】

タイムスケジュール

とき	ところ	内容		講師・出演等
11/8 (水) 開場9:45	小ホール	認知症	■シンポジウム 「知って安心！「小金井の認知症施策」 ～小金井市に住み続けるために～」 病院や介護事業所、市役所等の認知症に関する施策や取り組みを紹介しします。	病院、介護事業所、 地域包括支援センター、 市職員ほか
			■パネルディスカッション 「“商業活性化”福祉への挑戦！」 ～地元へ根差した事業者ができること～ 地元のお店が福祉に対してどのような考えを持ち、取り組んでいるのかを紹介しします。こんなお店がまちなかに増えていること、知ってみませんか？	こがねい互助会ほか
		生活支援	■パラリンピック正式種目 ボッチャ体験会 2024年パリパラリンピック 正式種目のボッチャを体験してみよう！ 	「ボッチャの輪をつくろう 会小金井支部」どこでも ボッチャ隊
			■市民参加による朗読劇 「いつまでも安心して暮らしていくために 今やっておくこと～お金の管理編～」 「今はまだ大丈夫」「まだ必要ない、関係ない」と思っているあなた！元気だからこそ、将来への備えについて一緒に考えてみましょう！身近に起きた困りごとを、自分事として捉え、将来の備えを始めたある家族のお話を朗読劇でお届けします。 	市民、生活支援コーディネーター
			■小金井さくら体操実演 さくら体操は、小金井市のご当地体操です。転倒予防、下肢・体幹の筋力・柔軟性・バランス能力の向上を目的としています。解説付き動画を見ながら、さくら体操をやってみませんか？	小金井リハビリ連絡会
10:00-12:00 13:00-16:00	マルチ パーパス スペース	生活支援	■スマホ相談会 高齢者のスマホのお悩みを解決するための相談会を開催しします。	小金井スマホサポーター、 東京都スマートフォン普及啓発事業事務局
11/9 (木) 開場9:45	小ホール	介護事業者連絡会	■講演・実演 「腰痛、転倒予防について」 体操を含めてお話します。	小金井リハビリ連絡会
			■講演 「施設の感染予防とご利用者の楽しみについて」 市内施設の取り組みについてご説明します。	金のきりん
		在宅医療・ 介護連携	■市民公開講座 朗読劇 「家で迎えた最期」～母の回想～ 要介護の母親を看取るまでの物語を、ご来場の方へ質問や、医師・歯科医師・薬剤師等の解説を交えながら、朗読でお伝えします。	小金井市在宅医療・介護連携推進会議 急変時対応・看取り支援部会
			■市民公開講座 講演 「元気なうちに考える 「人生の最期に過ごしたい場所」 小金井ファミリークリニックの 大井先生から看取りに関して 講演いただきます。 	大井 裕子氏 (小金井ファミリークリニック 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック臨床教授 NPO法人くみサポ 共同代表理事)
10:00-16:00	マルチ パーパス スペース	介護事業者連絡会	■福祉用具展示 移動用具の展示を行います。	協力： 介護事業者連絡会